録画前のご案内

Q:簡単に録画予約したい!

◆デジタル放送の場合

A:番組表から簡単に録画予約できます（57ページ）。

◆アナログ放送の場合

A:Gコード予約で簡単に録画予約できます（59ページ）。

Q:録画した番組を観たい!

◆HDDに録画した場合

A:HDDに録画した番組は簡単検索!「ワケ録ナビ」を利用しましょう（83ページ）。
ワケ録ナビを使うと、録画した番組をフォルダで整理することもできます。

◆DVDに録画した場合

A:DVDに録画した番組を一覧表示!
「ディスクナビゲーション」を利用しましょう（80ページ）。

Q:画質・音質にこだわりたい!

A:「録画モード」でこだわりの画質・音質に設定しましょう（53ページ）。

Q:HDDがいっぱいになりそう!

A:HDDに録画した番組はDVDにダビング（またはムーブ）して保存しましょう（118ページ）。
DVDにダビング（またはムーブ）して不要になった番組は、必要に応じて、いつでもHDDから消去できます（129ページ）。

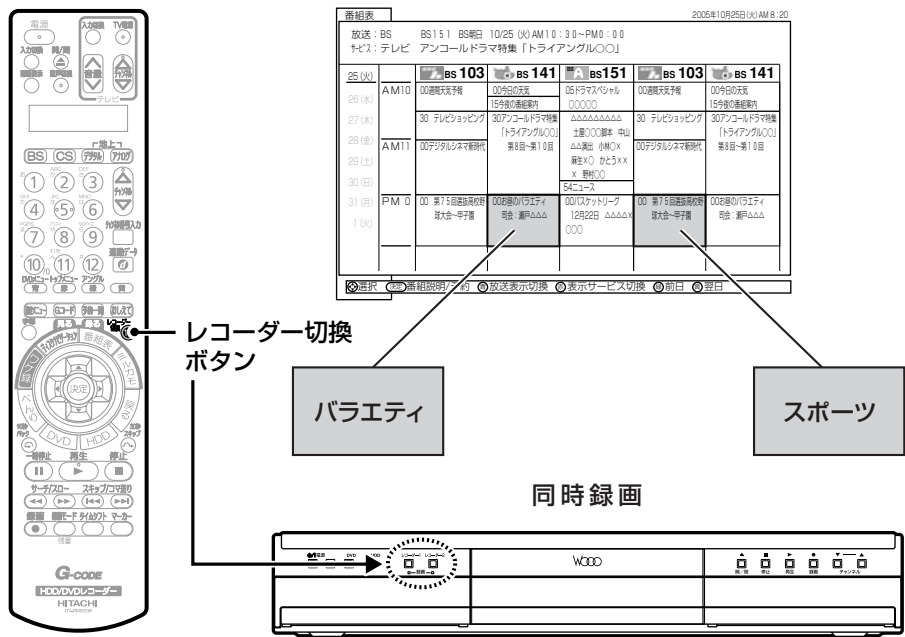
Q:録画したい番組が重なった!

A:同時に2番組録画しましょう（50ページ）。

すぐ録画する

同時録画について

本機は2つの番組を同時に録画または録画予約できます。同じ時間帯に見たい番組が重なっても、同時に録画でき便利です。2つの番組を録画するときは、[レコーダー切換]を押して「レコーダー1」「レコーダー2」に切り換えて録画します。

下の組合せで録画できますので、目的に合わせて使い分けてください。

その1

「レコーダー1」：地上アナログ放送や外部入力の信号を、HDDまたはDVDに録画する。

「レコーダー2」：デジタル放送をHDDに録画する。

その2

「レコーダー1」：デジタル放送を、HDDまたはDVDに録画する。

「レコーダー2」：もう1つのデジタル放送を、HDDに録画する。

「レコーダー1」と「レコーダー2」の録画モードについて

「レコーダー2」に録画できる番組は、デジタル放送の「TS」モードのみです。

地上アナログ放送、外部入力は「レコーダー1」でのみ受信、録画できます。

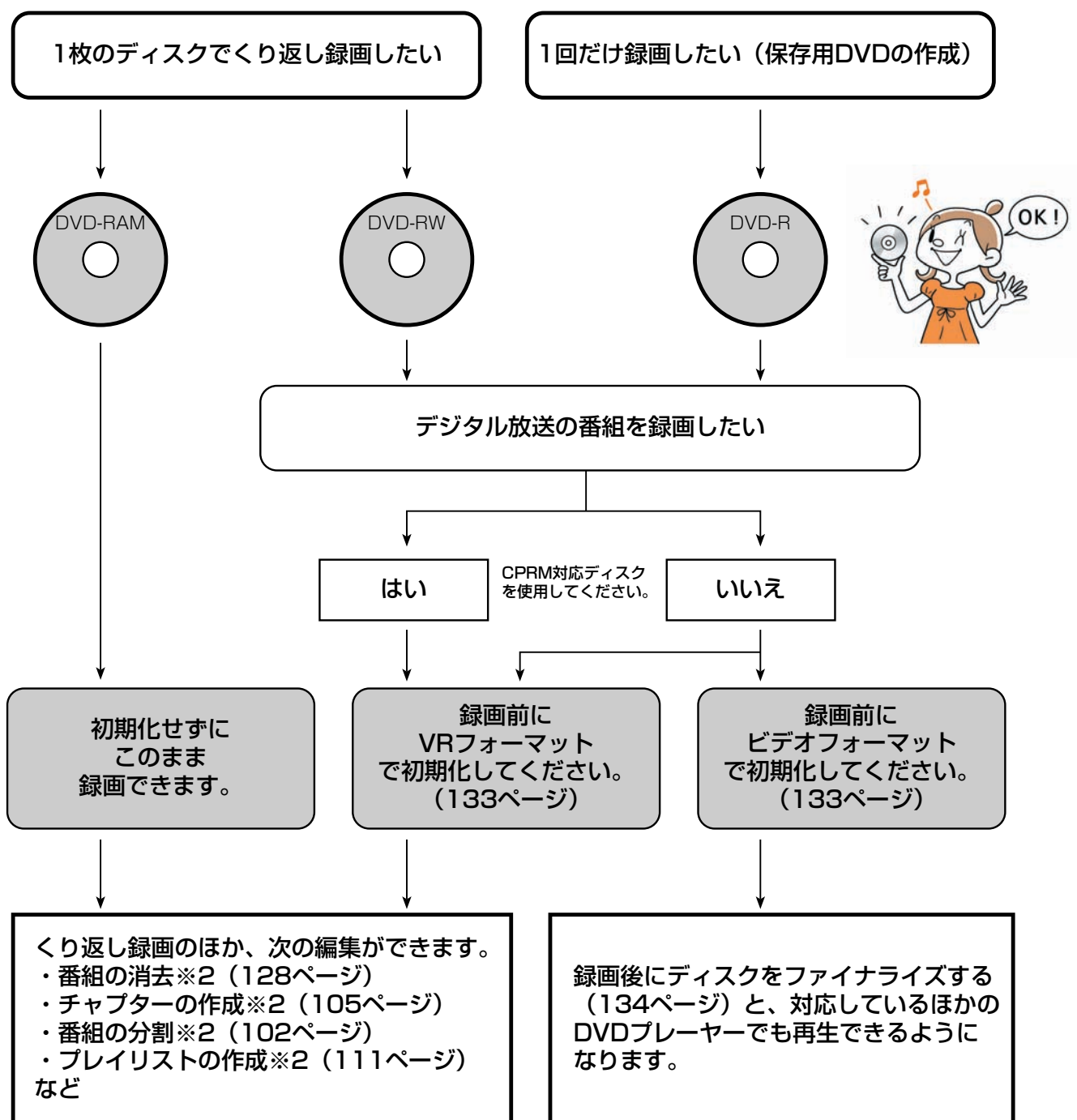
	録画できる番組	録画モード	録画先	とばし観
レコーダー1	・地上アナログ放送 ・デジタル放送 ・外部入力	・TSX/TS ・XP/SP/LP/EP ・FR	・HDD ・DVD	・HDDに録画した番組：できる ・DVDに録画した番組：できない
レコーダー2	・デジタル放送	・TS	・HDD	できない

お知らせ

- 録画した番組や市販のディスクを再生しているときは、レコーダー1とレコーダー2の切り換えができません。再生を停止してから切り換えてください。
- デジタル放送をDVDに録画するときは、CPRM対応のDVDディスクをお使いください。
- 「とばし観」については、「とばし観」（79ページ）をご覧ください。

DVDディスクの選びかた

DVDに番組を録画する場合、以下の流れに従って、使用するディスクと記録フォーマットの種類をあらかじめ確認してください。

●デジタル放送の番組を録画する場合、CPRM対応ディスクを使用してください。

※1　録画モードについては、「録画モードについて」（53ページ）をご覧ください。

※2　DVD-Rの場合、VRフォーマットで初期化してもチャプター/プレイリストの作成、および番組の分割／消去はできません。

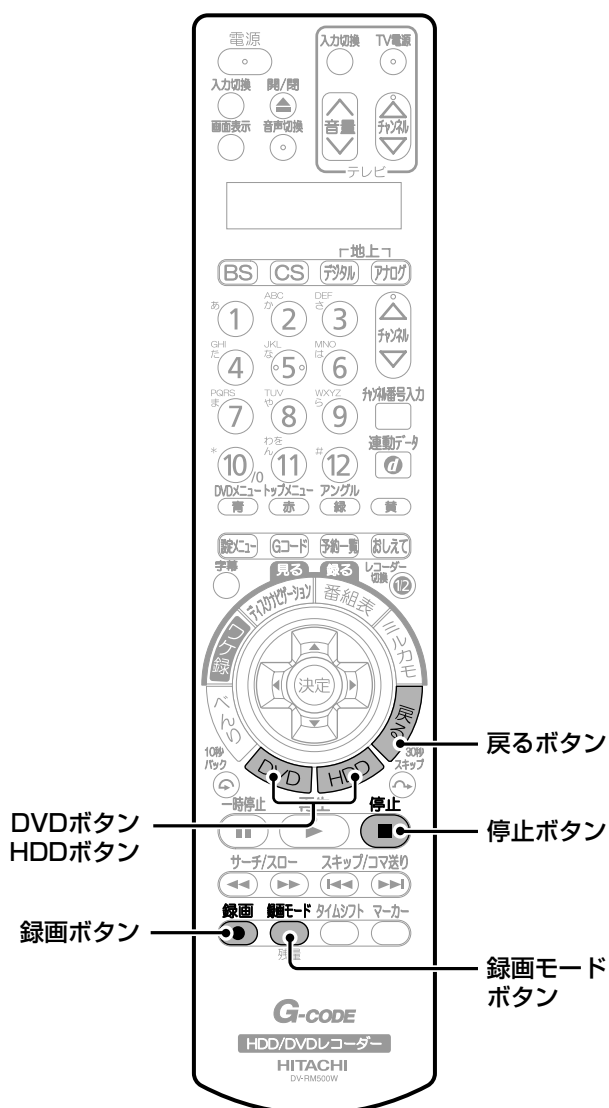
お知らせ

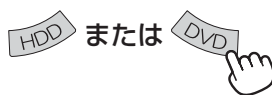
● 各ディスクの詳細については、「本機で使用できるディスク」（12ページ）、「本機でできること」（13ページ）をご覧ください。

今見ている番組を録画する

現在見ている番組をHDDまたはDVDに録画できます。

お知らせ

- 本機ではじめて使用するDVD-RWおよびDVD-Rは、録画する前にフォーマット（初期化）が必要です。「DVDディスクをフォーマットする」（133ページ）をご覧になり、フォーマットしておいてください。
- デジタル放送を受信していない場合は、録画する前に必ず日付時刻を設定してください。

HDD TS　HDD VR　RAM　RW VR　RW V　R VR　R V

1 録画先を選ぶ

・「レコーダー1」で見ているときは、［HDD］または［DVD］を押します。
・「レコーダー2」で見ているときは、HDDに録画されます。

- DVDに録画する場合は、フォーマットしたDVDディスクを本機にセットしてください。

2 「レコーダー1」で見ているときは、［録画モード］を押して録画モードを選ぶ

各録画モードの録画時間とディスクの残量が画面の下側に表示されます。

選んだ録画モードは本体表示窓にも表示されます。

- 録画モードを選んだら［戻る］を押してください。
- 「レコーダー2」ではTSモードに固定されます。
- 選んだ録画モードの録画時間とディスクの残量は、画面の下側および本体の表示窓で確認できます。
- 録画モードの詳細については、「録画モードについて」（53ページ）をご覧ください。

3 ［録画］を押す

本体の表示窓に「REC」のメッセージが表示され、現在視聴中の番組が録画されます。

- ディスクの空きスペースに録画されます。すでに録画されている番組を上書きすることはありません。

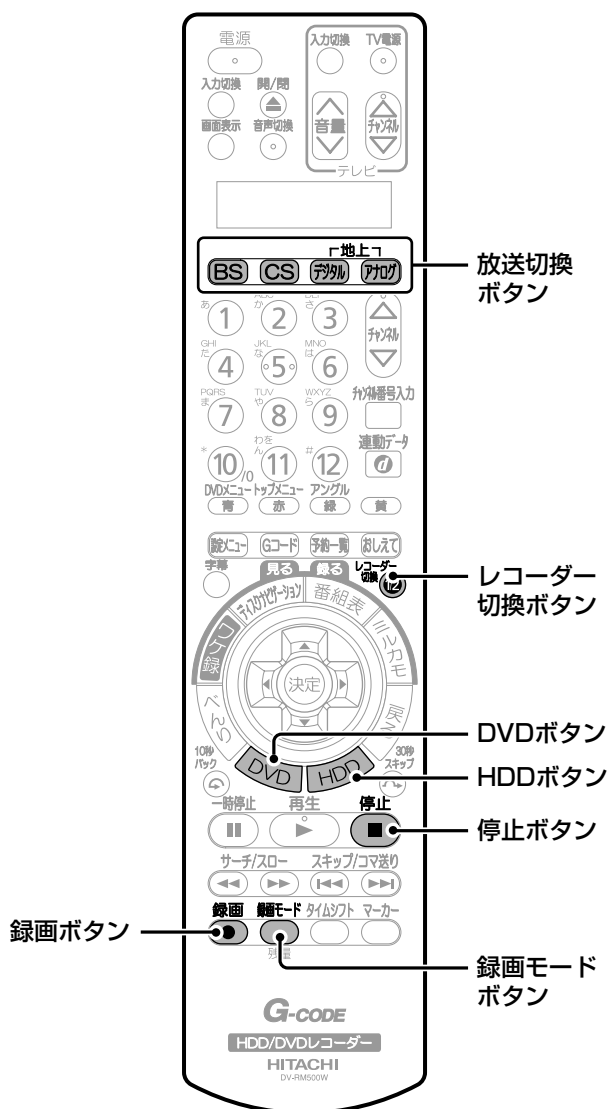
■録画を止めるには

[停止]を押します。停止した位置までの情報が1つの番組として録画されます。

録画中に別の番組を録画する（同時録画）

「レコーダー1」または「レコーダー2」で録画しているときに、もう一方のレコーダーで別の番組を録画できます。

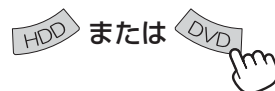
ご注意

● 録画できる放送の種類や録画モードは、レコーダーによって異なります（47ページ）。

1 録画中に［レコーダー切換］を押し、もう一方のレコーダーを選ぶ

2 放送切換ボタン（BS、CS、デジタル、アナログ）で放送の種類を選ぶ

•「レコーダー2」ではデジタル放送のみ選択できます。

3 チャンネルを選ぶ（18ページ）

4 録画先を選ぶ

・「レコーダー1」で見ているときは、［HDD］または［DVD］を押します。

・「レコーダー2」で見ているときは、HDDに録画されます。

• DVDに録画する場合は、フォーマットしたDVDディスクを本機にセットしてください。

5 ［録画モード］を押して録画モードを選ぶ

•「レコーダー2」ではTSモードに固定されます。

6 ［録画］を押す

同時録画が始まります。

■録画中のレコーダーを見分けるには

録画中は、本体のレコーダー1／レコーダー2のランプが点灯し、このランプで使用中のレコーダーを確認できます。

■録画を止めるには

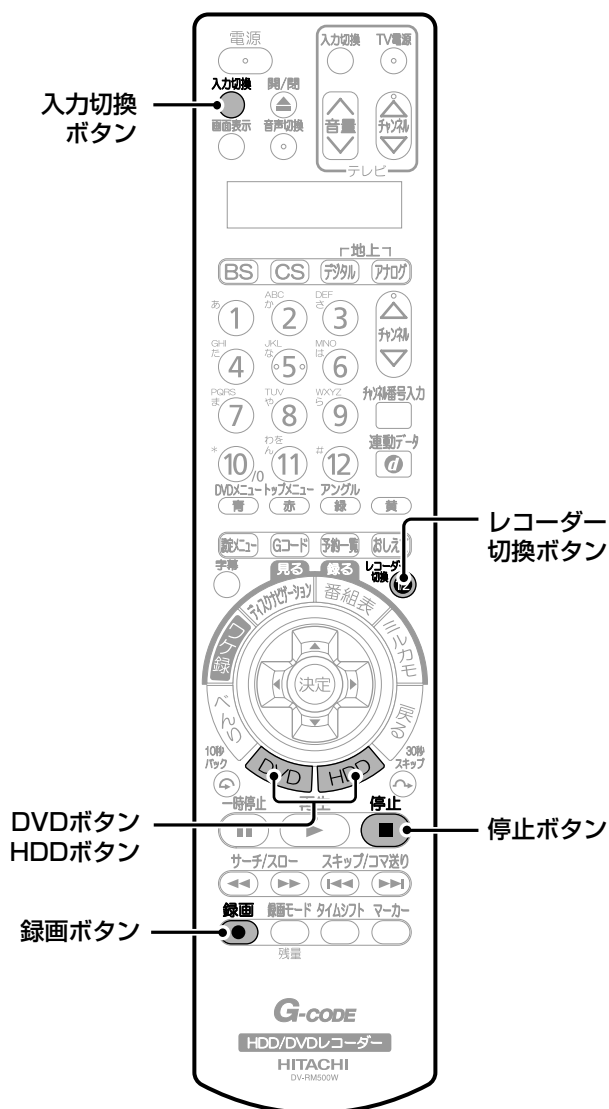
［レコーダー切換］を押し、録画を停止したいほうのレコーダーを選び、「停止」を押します。

録る

他の機器から録画する

お手持ちのビデオデッキやビデオカメラなどの他の機器を接続すると、本機のHDDやDVDに録画することができます。

ご注意

- 外部入力録画をするときは［レコーダー切換］を押して、「レコーダー１」に切り換えてください。

1 ［入力切換］を押す

［入力切換］を押すたびに、外部入力1→外部入力2→外部入力3の順に切り換わります。

設定項目	内容
L1	背面の映像・音声入力1端子（またはS1映像入力端子）に接続した機器の映像を見るときは、L1に切り換えます。
L2	背面の映像・音声入力2端子（またはS2映像入力端子）に接続した機器の映像を見るときは、L2に切り換えます。
L3	前面の外部入力3端子に接続した機器の映像を見るときは、L3に切り換えます。

2 ［HDD］または［DVD］を押す

録画先がHDDまたはDVDに設定されます。

3 ビデオデッキやビデオカメラなど他の機器を再生する

4 ［録画］を押す

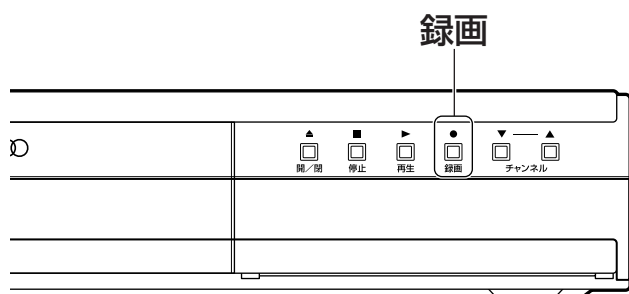
録画が始まります。

■録画を止めるには

［停止］を押します。

録画の終了時間を設定する（クイックタイマー）

HDD TS　HDD VR　RAM　RW VR　RW V　R VR　R V

録画中に録画終了時間を設定できます。録画中に急用でお出かけする場合や、おやすみ前などに便利です。

1 録画中に本機前面の［録画］を押す

［録画］を押すたびに30分→1時間→1時間30分→2時間→3時間→4時間→5時間→6 時間→通常録画（表示なし）の順で録画時間が切り換わります。

• 設定した録画時間が経過すると、自動的に録画を停止します。

■クイックタイマー録画を解除するには

クイックタイマー録画中に、通常録画（表示なし）になるまで［録画］を繰り返し押してください。［停止］を押しても録画は停止しませんので、ご注意ください。

■同時録画中にクイックタイマーを設定するには

録画中に本機前面の[レコーダー1]／[レコーダー2]を押し、クイックタイマーを設定したいレコーダーを選び、本機前面の[録画]を押します。

■同時録画中にクイックタイマー録画を止めるには

録画中に本機前面の[レコーダー1]／[レコーダー2]を押し、クイックタイマー設定を解除したいレコーダーを選び、通常録画（表示なし）になるまで [録画]を繰り返し押します。[停止]を押しても録画は停止しませんので、ご注意ください。

お知らせ

● クイックタイマー録画中に［電源］を押して本体の電源を切っても、録画は継続されます。

お知らせ

● 録画中の録画モードを変更することはできません。
● 録画中のチャンネルを切り換えることはできません。
● 録画を一時停止することはできません。
● 録画中に予約録画の開始時刻になると予約録画が優先され、それまでの録画は停止します。
● 録画中に［電源］を押すと、録画は停止します。ただし、予約録画時（56ページ）とクイックタイマー録画時（52ページ）は停止しません（電源が切れたように見えますが、録画は継続されます）。
● 録画開始から15秒以内に停止した場合は、録画はされません。
● ビデオデッキやビデオカメラなどの外部入力（アナログ）の映像を録画する場合は、［入力切換］を押し、該当する外部入力（L1、L2、L3）に切り換えてから録画してください。ただし、「TSX」、「TS」モードでは録画できません。
● ラジオ放送および独立データ放送は録画できません。
● 以下のような場合は、録画できません。
  ・番組表の表示中（20ページ）
  ・静止画の再生中（98ページ）
● 録画する放送の種類や外部入力信号の内容などにより、録画できる時間は変わります。
● デジタル放送を録画すると、番組ごとに番組情報も記録されます。
● 二重音声放送を録画すると、再生時に音声を切り換えることができます（96ページ）。
● 受信状況が悪い状態（画面に四角いノイズが出たり、映像、音声が途切れたりするなど）でデジタル放送を録画すると、録画した番組の先頭が切れたり、録画が途中で途切れたりすることがあります。このような場合、録画時間表示と実際の再生時間が異なることがあります。
● 停電などによって録画が途中で中断された場合、再び電源を入れても録画は再開されません。また、録画された番組を正しく再生できないことがあります。
● データ放送番組を録画した場合、内容によっては再生時に正しく操作できない場合があります。
● S1／S2映像入力端子で接続した外部機器からの映像を連続録画した場合、再生時に信号の切り換わりで映像が乱れる場合があります。
● 予約待機できる外部機器を本機に接続して、外部機器の放送開始と連動させて本機に録画することができます（70ページ）。
● 放送電波の乱れや本機の一時的な誤動作により、録画を自動で一時停止し、その後再開する場合があります。その結果、数秒から数分程度録画が中断し、一回の録画で複数の番組に分かれます（ディスクナビゲーション画面で、複数のサムネイルが出ます）。
● 本機は録画途中のアスペクト比変更には対応しておりません。番組の途中でアスペクト比が変更される番組を録画すると、番組先頭のアスペクト比に統一されて録画されます。
● デジタル放送をHDDにTSXまたはTSモードで録画すると、字幕を録画できます。録画する前に字幕を選んでください（22ページ）。ただし、字幕を入れたままDVDへムーブ・ダビングすることはできません。

録画するときの注意点

録画モードと録画時間について

■録画モードについて

録画する番組の種類や用途に合わせて録画モードを選んでください。

録画モード	録画できる放送			録画後の信号	特徴	録画先		
	デジタルハイビジョン	デジタル標準	アナログ			HDD		DVD
						レコーダー1	レコーダー2	レコーダー1
TSX（HD/SD）	○	○	×	デジタル／テレビ信号（NTSC）の両方	・デジタル放送をそのままの画質で録画できます。 ・HD/SDは放送によって自動的に切り換わります。	○	×	×
TS（HD/SD）	○	○	×	デジタル信号のみ		○	○	×
XP SP LP EP	○	○	○	テレビ信号（NTSC）のみ	「TSX」や「TS」に比べてデジタル放送の画質は落ちますが、長時間録画が可能です。XP→SP→LP→EPの順に録画時間は長くなります。	○	×	○
FR	○	○	○	テレビ信号（NTSC）のみ	DVDディスクの残量に収まる録画モードが自動的に設定されます。DVDへの予約録画やHDDからDVDへのダビングのときに選べます。	×	×	○

※「HD」とは高画質なデジタルハイビジョン放送のことです。「SD」とは従来と同等の画質のデジタル標準テレビ放送のことです。

■ ハイビジョン映像をそのままの画質で録画するには

録画先を「HDD」、録画モードを「TSX」または「TS」モードにして録画してください。

●TSXモードについて

「TSX」モードでは、デジタル信号をそのまま録画するMPEG-TS方式とテレビ信号（NTSC）に変換して録画するMPEG-PS方式の両方で録画されます。そのため、HDDから再生する際は、放送時の画質を保持したままの「TS」モードで再生でき、DVDにダビングする際は「XP」モードで高速にダビングできます。ただし、「TSX」モードは、1時間以下の番組録画に対して利用することをおすすめします。1時間以上の番組を「TSX」モードで録画して、DVDにダビングする場合は、番組を分割してください（102ページ）。

■録画時間の目安

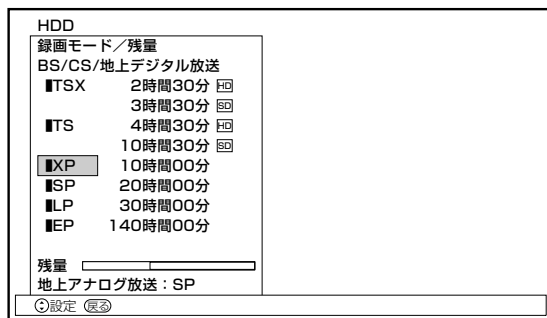
録画モード ＼ 機種名と録画先		DV-DH1000W		DV-DH500W		DV-DH250W		DV-DH160W	
		HDD	DVD	HDD	DVD	HDD	DVD	HDD	DVD
TSX	HD※1	68時間	−	34時間	−	17時間	−	11時間	−
	SD※1	128時間	−	64時間	−	30時間	−	20時間	−
TS	HD※1	100時間	−	50時間	−	25時間	−	16時間	−
	SD※1	300時間	−	150時間	−	75時間	−	48時間	−
XP（高画質）		220時間	1時間	110時間	1時間	50時間	1時間	32時間	1時間
SP（標準）		440時間	2時間	220時間	2時間	100時間	2時間	65時間	2時間
LP（長時間）		880時間	4時間	440時間	4時間	200時間	4時間	130時間	4時間
EP（長時間）		1380時間	6時間	690時間	6時間	340時間	6時間	220時間	6時間
EP8（長時間）※2		1700時間	8時間	850時間	8時間	420時間	8時間	275時間	8時間

※1　HD/SDは、放送によって自動的に切り換わります。
※2　設定メニューの「EP録画モード」を「8時間モード」に設定すると選べます（『接続・設定編』81ページ）。

■ダウンコンバート録画について

本機でデジタル放送を「TSX」、「XP」、「SP」、「LP」、「EP」のいずれかの録画モードで録画すると、NTSC信号（標準テレビ信号）に変換（ダウンコンバート）して録画します（MPEG-PS方式）。ダウンコンバート録画すると、複数の音声や映像が送られている番組でも、現在選んでいる音声、映像だけで録画されます。また、HDDに「TSX」または「TS」モードで録画した番組をDVDにダビングすると、ダウンコンバートしてダビングされます。

ディスクの残量を確認するには

［録画モード／残量］を押すと、各録画モードで録画できる時間とディスクの残量が表示されます。

※HD/SDは、放送によって自動的に切り換わります。

HDDに録画するときの注意点

- 連続録画時間は最大9時間です。9 時間が経過すると録画は自動的に停止します（9時間を超える番組は予約録画できません）。
- HDDに録画できる番組は最大999 個です。
- HDDの残量が約5Gバイト（TSモード（HD）で約30分）になると録画開始時にメッセージが表示されます。
- 録画中に録画が禁止されている番組または映像になると録画を停止し、それまでの内容がHDDに記録されます。

DVDに録画するときの注意点

本機ではじめてDVD-RW、DVD-Rディスクに録画するときは、録画する前に必ずDVDディスクをフォーマットしてください（133ページ）。また、本機で使用できるDVDディスクの種類とその詳細については、「本機をご使用になる前に」（12ページ）をご覧ください。

- 1枚のDVDに録画できる番組は最大99個です。
- フォーマット形式（133ページ）が「ビデオモード」のDVD-RWおよびDVD-Rにはデジタル放送を録画できません。
- DVDの残量がない場合は、不要な番組を消去する（128ページ）か、新しいDVDを使用してください。
- ディスクプロテクトを設定している場合は録画できません（132ページ）。
- 録画中に［画面表示］を押すと、録画状態についての情報が表示されます。表示される内容は使用するDVDにより異なります。

お知らせ

- 録画開始後15秒以内に停止した場合、録画した番組は保存されません。
（フォーマット形式（133ページ）が「ビデオモード」のDVD-RWおよびDVD-Rでは、15秒以内に停止しても録画した番組が保存され、再生できます。）
- デジタル放送を録画する場合、番組ごとに分けて録画されます。ただし、録画開始後15秒以内に番組が切り換わった場合、切り換わる前の番組は保存されません。

二重音声を切り換えられるように録画するには

- 二重音声番組は、規格上DVD-RW（ビデオモード）、DVD-R（ビデオモード）に録画できません。「HDD-DVD設定」（『接続・設定編』81ページ）の「二重音声選択」で選んだ音声で録画されます。
- HDD、DVD-RAM、DVD-RW（VRモード）、DVD-R（VRモード）には、二重音声放送が録画できます。再生時に音声を切り換えることができます。
- HDDに録画した二重音声番組はDVD-RW（ビデオモード）、DVD-R（ビデオモード）に高速ダビングできません。レート変換ダビングとなり、「HDD-DVD設定」（『接続・設定編』81ページ）の「二重音声選択」で選んだ音声でダビングされます。
- XPモードで二重音声番組を録画するときは、「HDD-DVD設定」（『接続・設定編』81ページ）の「XPモード音声選択」で「Dolby Digital」を選んでください。
「LPCM」で録画すると、「二重音声選択」で選んだ音声で録画されます。
- アナログ放送の二重音声番組を視聴中に録画を行った場合、「HDD-DVD設定」（『接続・設定編』81ページ）の「DVD-Video互換記録」、「XPモード音声選択」、「二重音声選択」の各設定に応じて、視聴中の音声が切り換わることがあります。
- デジタル放送のマルチ音声放送を録画するときは、「TSX」または「TS」モードで録画すると、HDDから再生する際に音声を切り換えることができます。

デジタル放送の録画制限について

デジタル放送には、不正なダビングを防止し、著作権を保護するために、CPRM（「1回だけ録画可能」※）という著作権保護技術が適用されています。「1回だけ録画可能」な番組は、CPRMに対応した録画機器またはDVDへ録画すると1回録画が済んだことになり、他のデジタル録画機器（D-VHSやDVDレコーダーなど）へのダビングはできません。

※「デジタル1COPY」、「一世代のみコピー可」とも呼ばれています。

録る

「1回だけ録画可能」な番組に対応しているDVDディスクは以下のとおりです。
・DVD-RAMディスク
・DVD-RWディスク
・DVD-Rディスク
※いずれもCPRM対応のもの

ご注意

- DVD-RWディスク、DVD-Rディスクに「1回だけ録画可能」の番組を録画・ダビングする場合は、VRモードで初期化してください（133ページ）。
- 「1回だけ録画可能」の番組をDVDに予約録画するときは、セットされているDVDディスクが「1回だけ録画可能」（CPRM）に対応しているかどうか確認してください。
- 本機で録画した「1回だけ録画可能」の番組を他の機器で再生する場合、「1回だけ録画可能」に対応していない機器では再生できません。
- 「1回だけ録画可能」の番組をビデオカセットにダビングする場合、正常にダビングできないことがあります。

デジタル放送の著作権保護について

デジタル放送には著作権保護のために、「録画可能」、「1回だけ録画可能」、「録画禁止」の3種類のコピー制御信号がついています。「録画可能」の番組は無制限で録画およびダビングができます。「1回だけ録画可能」の番組は録画できますが、ダビングすることができません。「録画禁止」の番組は録画できません。

お知らせ

- コピー制御のしくみに関する一般的な内容については、下記のホームページをご覧ください。
  ・社団法人BSデジタル放送推進協会：
  http//www.bpa.or.jp/
  ・社団法人地上デジタル放送推進協会：
  http//www.d-pa.org/

他のDVDプレーヤーやDVDレコーダーで再生するには

- DVD-RWまたはDVD-Rの場合、録画またはダビング終了後にファイナライズしてください（134ページ）。
- デジタル放送を録画したディスクを再生する場合、DVDプレーヤー側がVRフォーマット(VRモード)に対応している必要があります。お使いのDVDプレーヤーがVRフォーマット(VRモード)に対応しているかは、取扱説明書などで確認してください。取扱説明書にVRフォーマット(VRモード)対応の記載がない場合、再生できないことがあります。

録画を予約する

録画したい番組を予約しておくと、予約した番組を自動的に録画できます。さらに、同じ時間帯に放送されている番組も、同時に録画を予約できます。

●録画予約には以下の方法があります。用途に合わせて使い分けてください。

番組の種類／予約方法	地上アナログ放送	デジタル放送	外部入力	記載ページ
番組表(EPG)予約	×	○	×	57ページ
Gコード予約	○	×	○	59ページ
マニュアル予約	○	○	○	62ページ
ミルカモ予約	○	○	○	67ページ
外部入力自動録画	×	×	○	70ページ

●本機ではじめて使用するDVD-RWおよびDVD-Rは、録画する前にフォーマット（初期化）が必要です。「DVDディスクをフォーマットする」（133ページ）をご覧になり、フォーマットしておいてください。

●デジタル放送を受信していない場合は、録画予約する前に必ず日付時刻を設定してください。

●HDDへの録画予約を設定しても、HDDの残量がない場合は録画できません。また、HDDの残量が足りない場合は途中で録画が停止します。録画前にHDDの残量を確認し、残量が足りない場合は、不要な録画番組を消去してください（129ページ）。

■代行予約録画について

●DVDへの録画予約を設定したときは、DVDディスクの入れ忘れや種類、状態などを確認してください。以下のような原因で録画できない場合は、DVDの代わりにHDDに録画されます（代行予約録画）。この場合、予約録画の実行結果画面に「代行」と表示されます（72ページ）。

・DVDディスクがディスクトレイにセットされていない
・DVDディスクの残量がない
・DVDにディスクプロテクトが設定されている（132ページ）
・デジタル放送や外部入力を録画予約したが、ビデオフォーマットのDVD-RWやDVD-R、「1回だけ録画可能」に対応していないDVD-RAM・DVD-RW（VRフォーマット）・DVD-R（VRフォーマット）がディスクトレイにセットされている

録画予約するときの注意点

■録画予約を設定するときの注意点

●デジタル放送を受信していない場合は、録画する前に必ず日付時刻を設定してください。日付時刻が設定されていないと、正しく録画予約できません。また、録画番組一覧が正しく表示されないことがあります。

●時間が連続した番組を同じレコーダーに録画予約すると、前の番組の録画が数10秒早く終了します。

●番組がはじまる約2分前までに録画予約してください。約2分前を過ぎると、録画予約できません。

●同時録画の予約をする場合、録画できる放送と録画モードに制限があります（47ページ）。

■録画予約中の表示について

録画を予約すると、本体の表示窓に時計マークが点灯します。この表示で録画予約が正しく行われたかどうかを確認できます。

■録画予約設定後の注意点

●録画予約の設定後は、本機の電源の入/切に関わらず、予約録画が実行されます。

●デジタル放送の番組によっては、先頭の数秒が録画されない場合があります。

●番組によっては放送時間が変更されたり、番組が削除されることがあります。番組表から録画予約を設定すると、放送時間の変更に合わせて録画することができます。

●通常の録画中に録画予約した時刻になると、通常の録画を停止し、予約した番組の録画を開始します。

重複予約について

本機には同じ時間帯の2つの番組を録画予約できます。同時録画予約時は、以下のような動作になります。

例１：デジタル放送
アナログ放送

・アナログ放送はレコーダー1(R1)に予約してください。
・デジタル放送はレコーダー2(R2)に予約してください。
・レコーダー2 (R2)は「TS」モードで録画されます。

例２：デジタル放送 1
デジタル放送 2

・「TSモード以外のモードで録画したい」「再生時にとばし観したい」「DVDに録画したい」番組をレコーダー1(R1)に予約し、もう一方の番組をレコーダー2(R2)に予約してください。

例３：アナログ放送 1
アナログ放送 2

・アナログ放送は2番組同時に録画できません。

同じ時間帯に3つ以上の録画予約が重なると、設定画面にメッセージが表示され、3つ目の録画予約はできません。

番組 1
番組 2
番組 3

録る

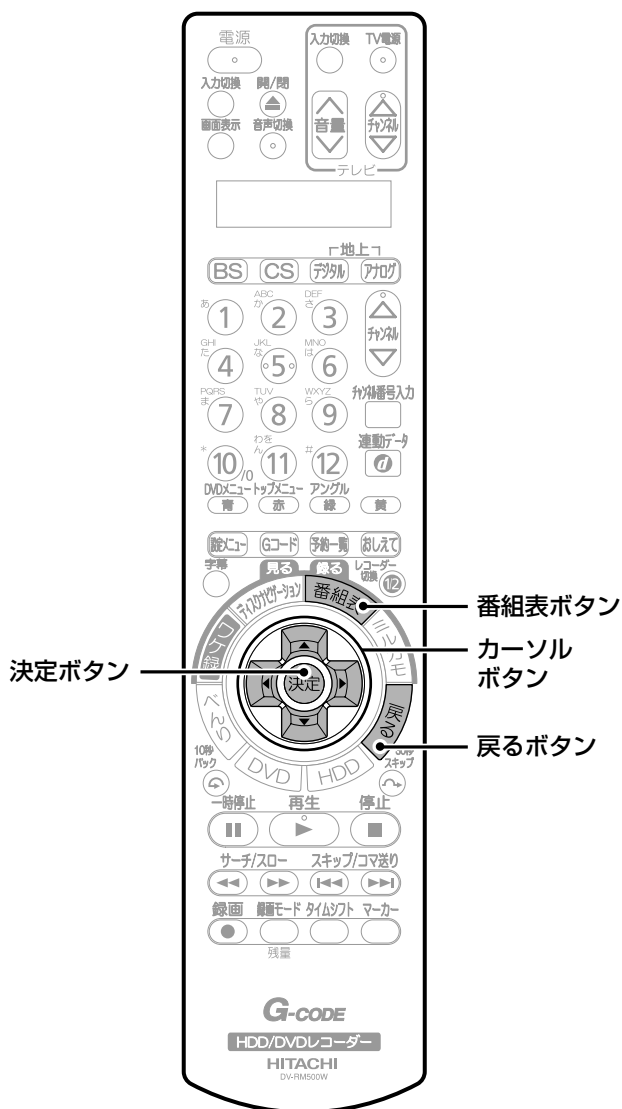
番組表（EPG）から予約する

HDD TS　HDD VR　RAM　RW VR　RW V
R VR　R V

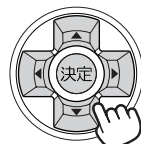
デジタル放送は、番組表から録画予約をすることができます。録画番組名や番組情報も自動的に録画されます。

番組表（EPG）から録画予約すると、野球中継の延長などの場合でも録画開始時刻を自動的に変更して録画します。

さらに、同じ時間帯に放送されている番組も、同時に録画を予約できます。

番組表の詳細については、「番組表（EPG）から見たい番組を選ぶ」（20ページ）をご覧ください。

1 デジタル放送の視聴中に［番組表］を押す

視聴中のデジタル放送の種類、サービスに対応した番組表が表示されます。

2 ［カーソル▲▼◀▶］で録画予約したい番組を選び、［決定］を押す

番組予約画面が表示されます。

- 録画予約したい番組が有料番組（ペイ・パー・ビュー）の場合、購入画面が表示されます。番組を購入してください（37ページ）。
- 録画予約したい番組が視聴制限の対象になる場合、制限解除画面が表示されます。視聴制限設定時に登録した暗証番号を入力してください（『接続・設定編』67ページ）。

3 ［カーソル◀▶］で「予約する」を選び、［決定］を押す

録画先の選択画面が表示されます。

- この画面から予約内容を変更できます（73ページ）。
- 二重音声を再生時に切り換えられるように録画するには（54ページ）。

録る

4 ［カーソル▲▼◀▶］で録画先を選び、［決定］を押す

設定項目		内　容
HDD（TSX）	HDD（SP）	HDDに「TSX」、「TS」、「XP」、「SP」、「LP」、「EP」モードのいずれかで録画します。
HDD（TS）	HDD（LP）	
HDD（XP）	HDD（EP）	
DVD（XP）	DVD（EP）	DVDに「XP」、「SP」、「LP」、「EP」、「FR」モードのいずれかで録画します。
DVD（SP）	DVD（FR）	
DVD（LP）		

- 録画予約が完了すると、本体表示窓に時計マークが点灯します。
- 録画モードや録画時間の詳細については、「録画モードと録画時間について」（53ページ）をご覧ください。
- 同時録画を予約する場合、選んだ番組によって設定できる録画モードが異なります（47ページ）。

5 ［戻る］を押す

番組表画面が消えます。

■レコーダーの設定について

以下の場合にはレコーダー1(R1)に予約してください。

・TSモード以外のモードで録画したい
・再生時にとばし観したい
・DVDに録画したい

同じ時間帯にもう1つのデジタル放送を予約する場合は、レコーダー2(R2)に予約してください。

・レコーダー2(R2)の録画モードは「TS」のみです。
・レコーダー2(R2)の録画先は「HDD」のみです。
・レコーダー2(R2)で録画した番組は、再生時にとばし観できません。

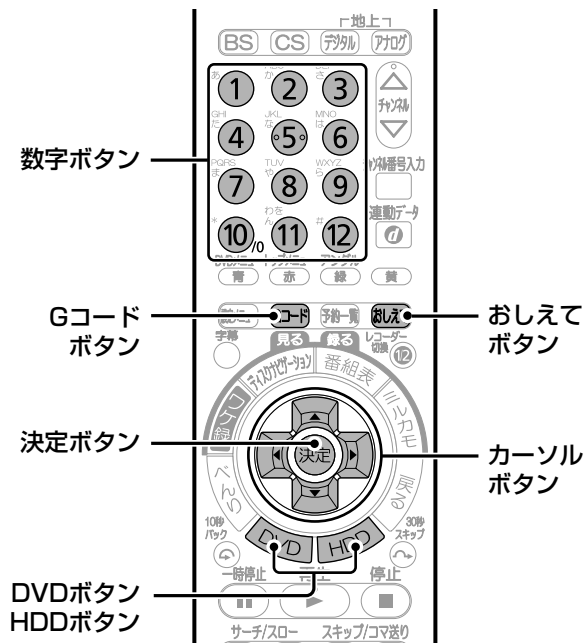
お知らせ

- 放送局の都合により、番組内容が変更になることがあります。このような場合は、実際の番組内容と番組表の内容が一致しないことがあります。
- B-CASカードが本機に挿入されていない場合、録画予約した番組は録画されません。また、B-CASカードの条件によっては録画されない場合があります。
- 番組表から録画予約した内容を変更したい場合は、予約一覧画面で変更してください（73ページ）。
- 録画中は、番組表を表示できません。
- 番組の放送開始時刻が遅れた場合、本機が追従できず、番組の先頭部分が録画されない場合があります。
- 番組の放送時間が短縮された場合でも、短縮前の番組の長さで録画される場合があります。

Gコード®で予約する

HDD VR　RAM　RW VR　RW V　R VR　R V

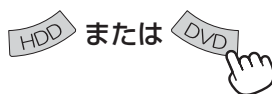
地上アナログ放送を録画予約するときは、Gコード予約が便利です。新聞や雑誌などのテレビ欄に掲載されているGコード番号を入力すると録画予約ができます。

- 地上アナログ放送の録画予約は自動的に「レコーダー１」に設定されます。
- レコーダー2ではアナログ放送の録画ができないため、Gコードを使って同時録画を予約することはできません。アナログ放送と他のデジタル放送の番組を同時録画するときは、マニュアル予約をしてください（62ページ）。
- Gコード予約は1ヶ月先までの番組を予約できます。Gコード予約番号がわからない場合は、マニュアル予約をしてください（62ページ）。

■レコーダーの設定について

地上アナログ放送は、レコーダー2(R2)には録画予約できません。レコーダー1(R1)に録画予約してください。また、レコーダー2(R2)ではDVDディスクへ録画予約できません。DVDディスクへ録画予約する場合は、レコーダー1(R1)に録画予約してください。

地上アナログ放送の録画予約と同じ時間帯に、もう1つのデジタル放送を予約する場合、デジタル放送はレコーダー2(R2)に録画予約してください。

・レコーダー2(R2)の録画モードは「TS」のみです。
・レコーダー2(R2)の録画先は「HDD」のみです。
・レコーダー2(R2)で録画した番組は、再生時にとばし観できません。

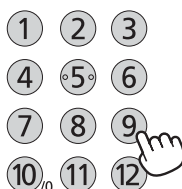
1 ［HDD］または［DVD］を押す

録画先がHDDまたはDVDに設定されます。

- DVDに録画する場合は、本機にDVDディスクをセットしてください。

2 ［Gコード］を押す

Gコード予約画面が表示されます。

- Gコード予約画面は、［おしえてボタン］を押してメニューから表示することもできます（40ページ）。

3 数字ボタンを押して、Gコード予約番号を入力する

入力したGコード予約番号が表示窓に表示されます。

- 「0」を入力するときは、数字ボタンの［⑩］を押してください。
- Gコード予約番号を間違えて入力したときは、［カーソル◀］を押して入力し直してください。

4 ［決定］を押す

入力したGコードが変換され、予約設定画面が表示されます。

録る

5 予約内容を確認し、［カーソル▲▼］で「予約する」を選び、［決定］を押す

録画が予約され、Ⓛが点灯します。

• 続けて録画予約する場合は、手順1〜5を行います。

■Gコード予約を途中で止めるには

Gコード予約中に［Gコード］を押します。

■予約録画を途中で停止するには

71ページをご覧ください。

ご注意

● Gコード予約は番組がはじまる約10分前までに完了してください。約10分前を過ぎると、録画予約できません。

お知らせ

● Gコード予約時の録画モードは「SP」モードに固定されています。他の録画モードに変更したい場合は、予約設定画面の「モード」を選んで変更してください。
● 録画時間が実際より長め、または短めに設定されることがあります。
● BSアナログ放送の番組をGコードで予約することはできません。

■開始／終了時刻を修正する

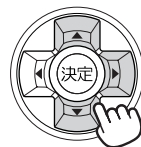
Gコード予約番号を入力したときに表示される開始時刻および終了時刻を変更できます。

1 Gコード予約番号の入力後（59ページ）、［カーソル◀▶］で「開始」を選ぶ

2 ［カーソル▲▼］で［AM］または[PM]に合わせ、［カーソル▶］を押す

開始時刻の午前／午後が設定され、時間設定欄にカーソルが移動します。

3 ［カーソル▲▼］で開始時刻の時間を合わせ、［カーソル▶］を押す

4 ［カーソル▲▼］で「終了」の「AM」または「PM」に合わせ、［カーソル▶］を押す

終了時刻の午前／午後が設定され、時間設定欄にカーソルが移動します。

5 ［カーソル▲▼］で終了時刻の時間を合わせ、［決定］を押す

録る

■同じ番組を繰り返し録画するように設定する

録画先がHDDの場合、Gコードで録画予約した番組を毎日または毎週録画するように設定できます。

1 Gコード予約番号の入力後（59ページ）、[カーソル◀▶]で「日付」を選び、[カーソル▼]で放送日を「毎日」または「毎週（月〜土）」に合わせて、[決定]を押す

放送日

■番組にタイトルを付ける

録画予約した番組名を手動で変更できます。ディスクナビゲーション画面（80ページ）やワケ録ナビ画面（83ページ）に表示されるので、再生する番組を探すときに便利です。

[カーソル▲▼◀▶]で「タイトル変更」にカーソルを合わせて[決定]を押し、タイトルを入力します。文字の入力方法については「文字を入力する」（135ページ）をご覧ください。

タイトル変更

ご注意

- タイトル変更は、開始／終了時刻の修正など「予約設定」画面で変更できる他の項目を修正したあとで、最後に変更してください。
- ワケ録ナビ画面で同じ番組名フォルダに管理するには、番組名の先頭から全角5文字を一致させてください。

■チャンネルを変更する

各地のテレビ局で番組編成が異なっていたり、一部の地域では異なる放送局の番組に同じGコード予約番号が掲載されていたりするため、**Gコード予約したチャンネルが実際のチャンネルと異なることがあります。**このような場合は、チャンネルを修正してください。

1 Gコード予約番号の入力後（59ページ）、[カーソル◀▶]で「チャンネル」を選ぶ

2 [カーソル▲▼]で目的のチャンネルを選ぶ

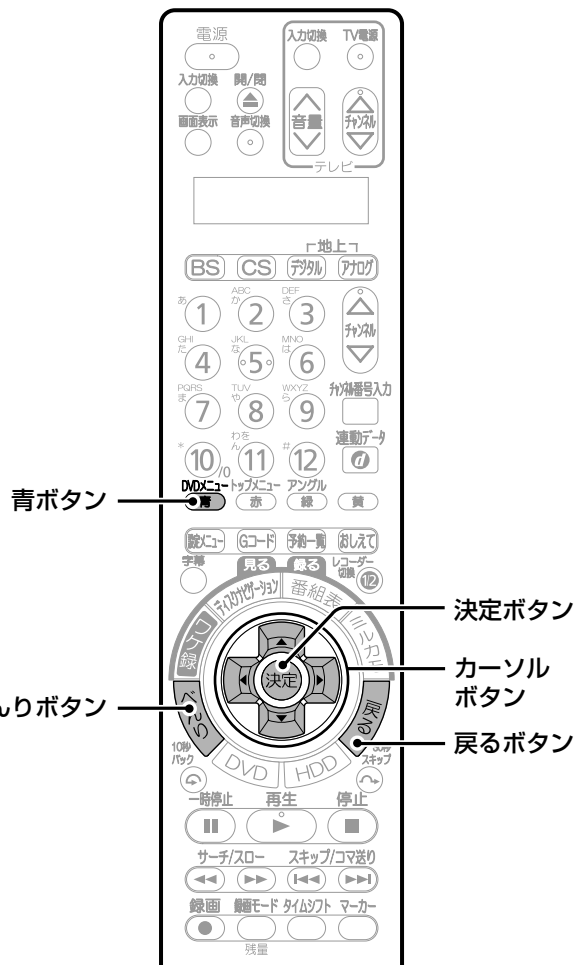
チャンネル

- 外部機器からタイマー録画する場合（51、70ページ）は、チャンネルを「L1」、「L2」、「L3」に変更してください。

3 [決定]を押す

マニュアル予約する

HDD TS　HDD VR　RAM　RW VR　RW V　R VR　R V

録画したい番組の放送日、開始／終了時刻、チャンネルなどを画面上で1つずつ合わせます。マニュアル録画を使っても、同じ時間帯に放送されている番組を、同時に録画予約できます。
マニュアル予約は1ヶ月先までの番組を予約できます。

■レコーダーの設定について

地上アナログ放送は、レコーダー2(R2)には録画予約できません。レコーダー1(R1)に録画予約してください。また、レコーダー2(R2)ではDVDディスクへ録画予約できません。DVDディスクへ録画予約する場合は、レコーダー1(R1)に録画予約してください。
地上アナログ放送の録画予約と同じ時間帯に、もう1つのデジタル放送を予約する場合、デジタル放送はレコーダー2(R2)に録画予約してください。

・レコーダー2(R2)の録画モードは「TS」のみです。
・レコーダー2(R2)の録画先は「HDD」のみです。
・レコーダー2(R2)で録画した番組は、再生時にとばし観できません。

1 番組視聴中に［べんり］を押す

2 [カーソル▲▼］で「予約一覧」を選び、[決定］を押す

べんり 1/3
プレイリスト
ディスク管理
予約一覧
番組説明
かんたん検索
テロップEPG
録画モード
サービス切換
選択 決定

予約一覧画面が表示されます。

3 ［青／DVDメニュー］を押す

録画予約の新規設定状態になります。

4 [決定] を押して、[カーソル▲▼] で放送日を合わせ、[カーソル▶] を押す

番組情報・予約設定　2005年12月3日(土) AM7:00
番組タイトル
タイトル変更
番組情報
詳細
日付　開始　終了　レコーダー　チャンネル　録画先　モード　更新
12/3(土) AM7:03 ~ AM7:05　R2　BS181　HDD　TS　しない
音声　字幕　ユーザー指定
①音声/副音声　字幕なし　指定なし
予約する　中止
リモコンの上下ボタンで日付を設定できます。
項目選択　設定　決定 設定完了

放送日が設定され、開始時刻の午前／午後設定欄にカーソルが移動します。

5 [カーソル▲▼] で「AM」または「PM」に合わせ、[カーソル▶] を押す

番組情報・予約設定　2005年12月3日(土) AM7:00
番組タイトル
タイトル変更
番組情報
詳細
日付　開始　終了　レコーダー　チャンネル　録画先　モード　更新
12/3(土) AM :03 ~ AM7:05　R2　BS181　HDD　TS　しない
音声　字幕　ユーザー指定
①音声/副音声　字幕なし　指定なし
予約する　中止
リモコンの上下ボタンでAM/PMを設定できます。
項目選択　設定　決定 設定完了

開始時刻の午前／午後が設定され、開始時刻の時間設定欄にカーソルが移動します。

ご注意

● マニュアル予約では、有料番組（ペイ・パー・ビュー）や視聴制限の対象になる番組は、録画予約できません。

6 [カーソル▲▼] で開始時刻の時間を合わせ、[カーソル▶] を押す

番組情報・予約設定　2005年12月3日(土) AM7:00
番組タイトル
タイトル変更
番組情報
詳細
日付　開始　終了　レコーダー　チャンネル　録画先　モード　更新
12/3(土) A 7:03 ~ AM7:05　R2　BS181　HDD　TS　しない
音声　字幕　ユーザー指定
①音声/副音声　字幕なし　指定なし
予約する　中止
リモコンの上下ボタンで開始時間を設定できます。
項目選択　設定　決定 設定完了

開始時刻の時間が設定され、開始時刻の分設定欄にカーソルが移動します。

• 昼の12時は「PM0:00」、夜の12時は「AM0:00」に合わせてください。

7 [カーソル▲▼] で開始時刻の分を合わせ、[カーソル▶] を押す

番組情報・予約設定　2005年12月3日(土) AM7:00
番組タイトル
タイトル変更
番組情報
詳細
日付　開始　終了　レコーダー　チャンネル　録画先　モード　更新
12/3(土) AM 0:35 ~ AM7:05　R2　BS181　HDD　TS　しない
音声　字幕　ユーザー指定
①音声/副音声　字幕なし　指定なし
予約する　中止
リモコンの上下ボタンで開始時間を設定できます。
項目選択　設定　決定 設定完了

開始時刻の分が設定され、終了時刻の午前／午後設定欄にカーソルが移動します。

8 手順5～7と同様の操作を行って、終了時刻を合わせる

終了時刻を合わせると、レコーダーの設定欄にカーソルが移動します。

• 終了時刻を開始時刻の1分後に設定することはできません。

録る

9 [カーソル▲▼］で「R1」または「R2」を合わせ、[カーソル▶］を押す

レコーダーを合わせると、放送の種類の設定欄にカーソルが移動します。

10 [カーソル▲▼］で放送の種類を合わせ、[カーソル▶］を押す

放送の種類が設定され、チャンネル設定欄にカーソルが移動します。

設定項目	内　容
表示なし	地上デジタル、アナログ放送を録画予約するときに合わせます。
BS	BSデジタル放送の番組を録画予約するときに合わせます。
CS	CSデジタル放送の番組を録画予約するときに合わせます。
L1、L2、L3	外部機器からタイマー録画するときに合わせます（51、70ページ）。

- 同時録画を予約する場合、設定できる放送の種類が制限されます（47ページ）。

11 [カーソル▲▼］でチャンネルを合わせ、[カーソル▶］を押す

チャンネルが設定され、録画先設定欄にカーソルが移動します。

- 数字ボタンでチャンネル番号を直接入力することもできます。地上アナログ放送の場合は2桁、デジタル放送の場合は3桁のチャンネル番号を入力してください。
- CATV（ケーブルテレビ）の場合は、数字ボタンの［⑫］を押してからチャンネル番号を入力します。例えば、「CATVの13チャンネル」に合わせる場合は、12→1→3の順で数字ボタンを押します。
- 地上デジタル放送で、チャンネルの枝番入力が必要な場合は、枝番入力欄が表示されます。[カーソル▲▼］で枝番を設定してください。

12 [カーソル▲▼］で録画先を選び、[カーソル▶］を押す

録画先が設定され、録画モード設定欄にカーソルが移動します。

録る

13 [カーソル▲▼] で録画モードを選び、[カーソル▶] を押す

録画モードが設定され、更新設定欄にカーソルが移動します。

設定項目		内　容
HDD (TSX) HDD (TS) HDD (XP)	HDD (SP) HDD (LP) HDD (EP)	HDDに「TSX」、「TS」、「XP」、「SP」、「LP」、「EP」モードのいずれかで録画します。
DVD (XP) DVD (SP) DVD (LP)	DVD (EP) DVD (FR)	DVDに「XP」、「SP」、「LP」、「EP」、「FR」モードのいずれかで録画します。

- 録画モードや録画時間の詳細については、「録画モードと録画時間について」（53ページ）をご覧ください。
- 選んだ番組によって設定できる録画モードが異なります。

14 [カーソル▲▼] で更新方法を選び、[カーソル▶] を押す

更新方法が設定され、音声設定欄にカーソルが移動します。

- 録画先をDVDに設定した場合、更新録画は設定できません。
- 更新録画を「する」に設定すると、毎日または毎週同じ番組が更新録画され、前回録画した番組は消去されます。前回録画した番組を消去したくないときは、プロテクトを設定してください（127ページ）。
- 更新録画した番組の再生中に、次の更新録画の開始時刻になった場合、再生中の番組は消去されず、新しい番組が追加録画されます。この場合、新しい番組が次の更新録画の対象になります。
- 更新録画中にHDDの残量がなくなった場合、前回録画した番組は消去されずに残り、新しい番組の録画が中断されます。
- 更新録画を設定している録画予約の内容を変更すると、別の更新録画予約となり、前回録画した番組は更新対象から外れます。

15 [カーソル▲▼] で音声を選び、[カーソル▶] を押す

音声が設定され、字幕設定欄にカーソルが移動します。

- アナログ放送の場合は、「主音声＋副音声」以外を選ぶことはできません。

16 ［カーソル▲▼ ］で字幕を選び、［カーソル▶］を押す

• アナログ放送の場合は、字幕を「あり」にすることはできません。

17 ［カーソル▲▼ ］ユーザーフォルダを選ぶ

• 録画した番組は指定したユーザーフォルダに分類されます（83ページ）。

18 ［決定］を押して、［カーソル▼］で「予約する」を選び、［決定］を押す

設定した内容で録画予約され、予約一覧画面に戻ります。

• デジタル放送を録画予約した場合は、番組情報も同時に記録されます。

19 ［戻る］を押す

予約一覧画面が消えます。

お知らせ

● すでに設定した項目を修正したい場合は、［カーソル◀▶］を押して修正したい項目にカーソルを合わせ、内容を修正してください。

録画予約した時刻になると

● 電源が入っている場合、録画予約開始時刻の10秒前に、録画予約開始のメッセージが画面に表示されます。開始時刻になると、録画予約したチャンネルに切り換わり、番組を録画します。予約録画中は、本体の表示窓に赤色の録画マークが点灯します。また、録画を予約したほうの本体レコーダーボタンの下の録画ランプが点灯します。同時録画を予約した場合、レコーダー1、レコーダー2の両方の録画ランプが点灯します。

● 電源が切れている場合、録画予約した時刻になると番組を録画します。予約録画中は、本体の表示窓に赤色の録画マークが点灯します。録画中は、音声、映像とも出力されません。

● 予約録画中にチャンネルを切り換えることはできません。

● 接続している録画機器によっては、開始部分と終了部分の数秒間を録画できない場合があります。

● レート変換ダビング中は、レコーダー1（R1）の予約録画は実行されません。

録画予約の便利な機能

毎週同じ番組を録画する（ミルカモ予約）

HDD TS HDD VR

今日を基準にした前後1週間のカレンダーを表示し、1週間先のカレンダーで番組を選ぶだけで、毎週自動的に同じ番組を録画します。また、1週間前のカレンダーで録画済みの番組を選ぶと、その番組を再生することができます。連続ドラマやシリーズ番組など、毎週放送される番組を録画するのに便利です。

ミルカモ予約画面

① **時間帯枠の色の説明**
カレンダーの各時間帯枠に表示されている色の意味が表示されます。

② **録画済み番組カレンダー（1週間分）**
録画済みのカレンダーが1週間表示されます。カレンダーをスクロールさせて2週間前まで表示することができます。

③ **時間帯**
6時間分の時間帯が表示されます。［カーソル▲▼］または［チャンネル△▽］を押すと、時間帯を前後に切り換えることができます。

④ **録画済み番組**
カレンダーの「見る（1週前）」側に表示されているチャンネルロゴやチャンネル番号は、録画済みの番組です。録画済み番組を選んで［決定］を押すと、再生されます。

⑤ **番組情報**
現在選んでいる録画予約番組または録画済み番組の曜日、開始時刻、終了時刻、チャンネル、録画先、番組タイトルが表示されます。

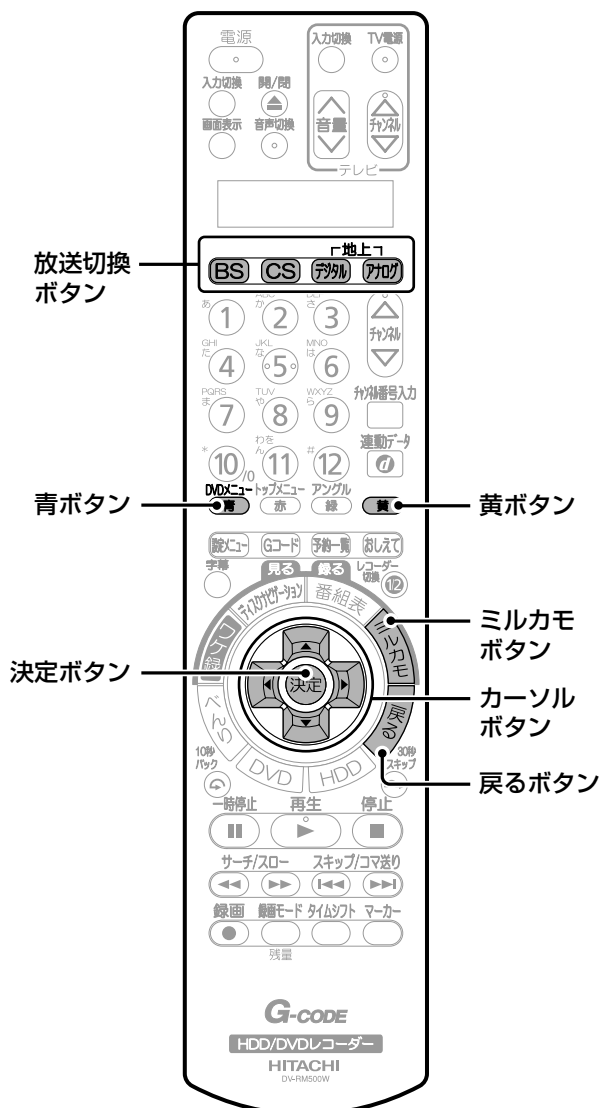
⑥ **毎週予約カレンダー（1週間分）**
毎週予約する番組を選ぶことができます。

⑦ **録画予約番組**
カレンダーの「録る」側で、録画したい時間帯を選んで［決定］を押すと、選んだ時間帯の番組が録画予約されます。以後、毎週同じ番組が録画されます。

お知らせ

- ミルカモ予約は1時間単位の予約となります。ただし、録画予約開始時刻と録画予約終了時刻を変更できます。カレンダーの「録る」側で、すでに録画予約した番組を選んで［決定］を押すと、予約設定画面が表示されます。変更方法については、「マニュアル予約する」（62ページ）をご覧ください。
- ミルカモ予約はHDDに録画されます。
- ミルカモ予約で地上アナログ放送を予約し、他の地上アナログ放送の録画予約と重複している場合、メッセージが表示され録画予約できません。録画予約一覧表示で確認してください。
- ミルカモ予約でデジタル放送を予約し、他のデジタル放送の録画予約と重複している場合、メッセージが表示され録画予約できません。録画予約一覧表示で確認してください。

録る

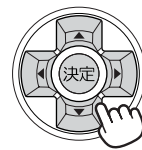
■毎週同じ番組を予約する（ミルカモ予約）

1 放送切換ボタン（BS、CS、デジタル、アナログ）を押す

BS:　BSデジタル放送
CS:　110度CSデジタル放送
デジタル:　地上デジタル放送
アナログ:　地上アナログ放送

2 ［ミルカモ］を押す

ミルカモ予約画面が表示されます。

- ミルカモ予約画面は、［おしえてボタン］を押してメニューから表示することもできます（40ページ）。

3 ［カーソル▲▼◀▶］で録画予約する曜日および時間帯を選び、［決定］を押す

録画予約する曜日および時間帯が設定されます。

- ［カーソル▲▼］を押すと、時間帯が前後6時間単位で切り換わります。
- 番組の詳細を確認したい場合は、詳細を確認したいチャンネルロゴまたはチャンネル番号を選び、［青／DVDメニュー］を押してください。

4 ［カーソル▲▼］で録画予約するチャンネルを選び、［決定］を押す

- 録画が予約され、番組情報欄に録画予約の内容が表示されます。
- 数字ボタンで直接入力することもできます。

5 ［戻る］を押す

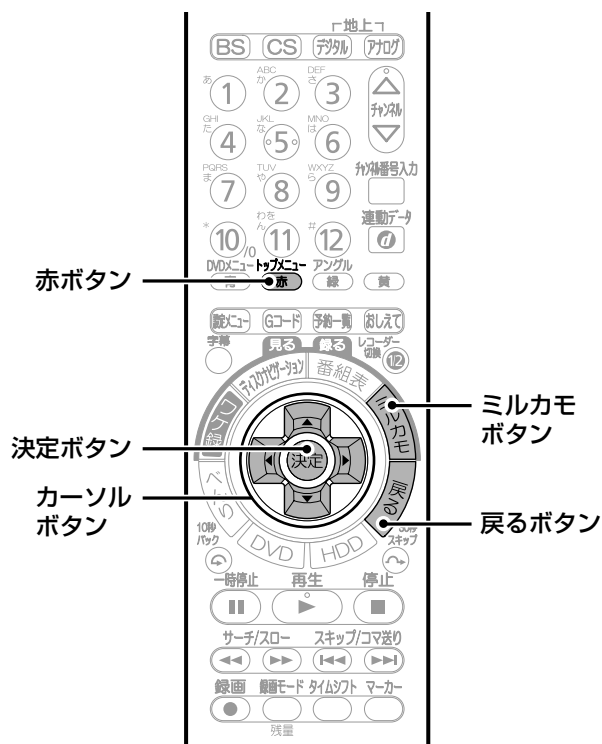
ミルカモ予約画面が消えます。

ご注意

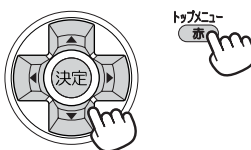
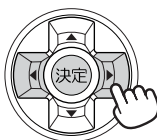
- ミルカモ予約で録画した番組は、2週間を過ぎると自動的に消去されますが、本機の処理状態によりゴミ箱へ移動される場合もあります。この場合、ゴミ箱に「−−:−−」番組として表示されますので、ゴミ箱から消去してください（131ページ）。
- ミルカモ予約で録画した番組を残しておきたい場合は、「見る」側のカレンダーで残しておきたい番組を選び、［黄］を押してください。番組がHDDに保存され、ディスクナビゲーション画面（80ページ）やワケ録ナビ画面（83ページ）から再生できます。
- ミルカモ予約で録画した番組は、レコーダー1（R1）で録画されます。

録る

お知らせ

- 時計が設定されていないと、カレンダーが正しく表示されません。
- 録画予約の内容を修正する場合は、修正したいチャンネルロゴまたはチャンネル番号を［カーソル▲▼◀▶］で選び、［決定］を押してください。番組情報・予約設定画面が表示されるので、「マニュアル予約する」（62ページ）と同様の操作で内容を修正してください。
- ミルカモ予約画面で放送の種類を切り換えることはできません。放送の種類を切り換えたい場合は、［ミルカモ］を押してはじめからやり直してください。
- ミルカモ予約で録画予約できる期間は今日から7日先までです。それより先の番組を録画予約したい場合は、マニュアル予約を行ってください(62ページ)。
- 番組情報欄の番組タイトルはデジタル放送を録画予約した場合に表示されます。ただし、録画予約する時間帯によっては表示されないことがあります。
- 録画中のミルカモ予約を停止するには、［べんり］を3回押し、「予約録画中止」を選んでください。

■ミルカモ予約を取り消す

1 ［ミルカモ］を押す

2 ［カーソル▲▼◀▶］で取り消したい予約を選び、［赤／トップメニュー］を押す

3 ［カーソル◀▶］で「はい」を選び、［決定］を押す

4 ［戻る］を押す

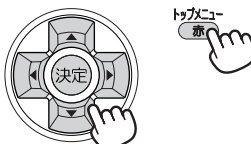
ミルカモ予約画面が消えます。

■ミルカモ予約で録画した番組を消去する

1 ［ミルカモ］を押す

2 ［カーソル▲▼◀▶］でカレンダーの「見る（1週間）」側の番組を選び、［赤／トップメニュー］を押す

番組が消去されます。

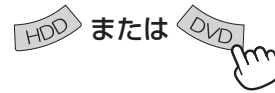
録る

予約待機できる外部機器を接続して録画する

HDD TS　HDD VR　RAM　RW VR　RW V　R VR　R V

CSチューナーなどの予約待機ができる外部機器を、本機背面のS1映像入力端子または映像・音声入力1端子に接続すると、接続した外部機器の放送開始と連動させて本機に録画することができます。

● 外部機器の接続方法については、『接続・設定編』の「ビデオデッキと接続する」（29ページ）をご覧ください。
● あらかじめ外部設定メニューの「外部入力自動録画」を「入」に設定しておいてください（『接続・設定編』70ページ）。

1 接続した外部機器で番組放送を予約し、待機状態にする

2 [HDD] または [DVD] を押す

録画先がHDDまたはDVDに設定されます。

• DVDに録画する場合は、本機にDVDディスクをセットしてください。フォーマットされていないDVDディスクをセットした場合は、フォーマットの実行画面が表示されます（133ページ）。

3 [電源] を押す

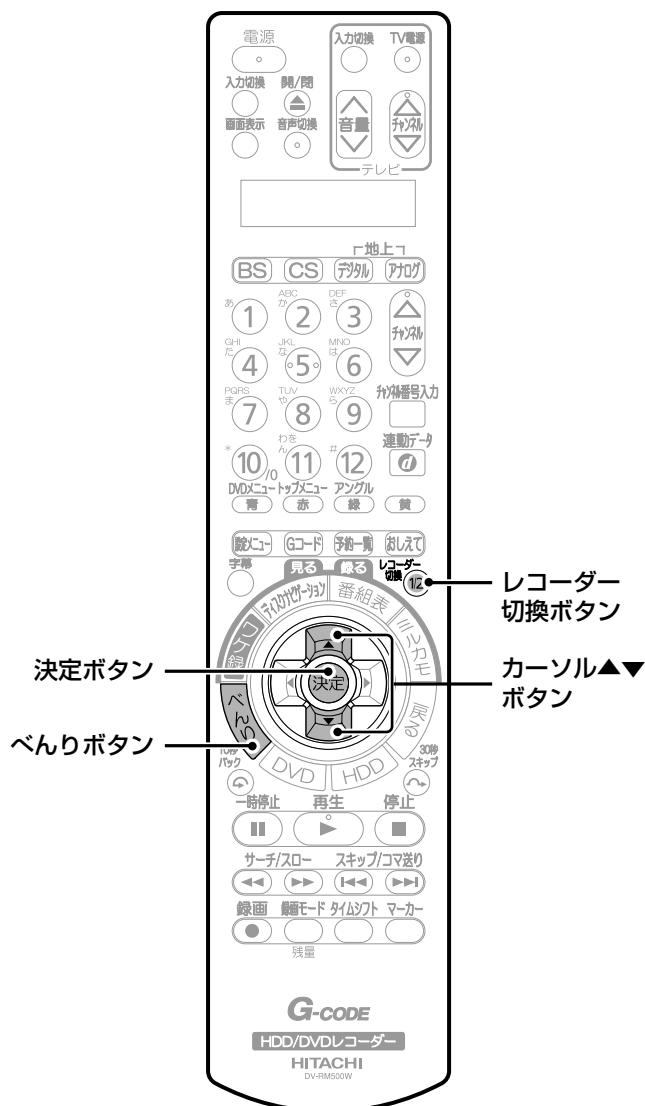
本機の電源が切れ、本体の表示窓に「EXT」のメッセージが表示されます。

4 接続した外部機器の放送が開始されると、本機に録画される

お知らせ

● 外部機器を接続して録画する場合、同時録画はできません。
● 本機能は外部機器をS1映像入力端子または映像・音声入力1端子に接続しているときのみ有効になります。
● 接続した外部機器の放送が開始されてから本機の録画を開始するため、番組のはじまりの約1分間が録画されないことがあります。
● 接続した外部機器の予約待機中または録画中に、本機で設定した録画予約の時刻になった場合は、本機で設定した録画予約が優先されます。

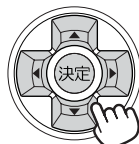
録画予約を停止・確認・変更・取り消しする

録画予約を停止する

1 予約録画している方のレコーダーに切り換える

2 予約録画中に、[べんり]を3 回押す

べんりメニューの3ページ目が表示されます。

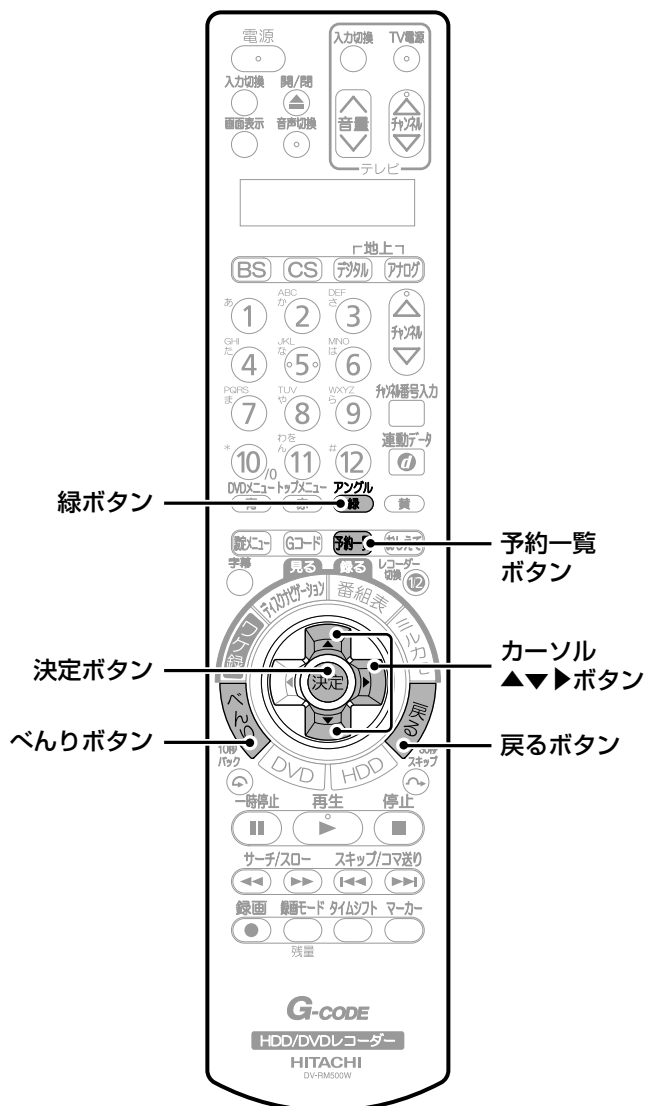
3 [カーソル ▲▼]で「予約録画中止」を選び、[決定]を押す

予約録画が停止されます。

- HDDに録画していた場合は、それまで録画した内容がHDDに保存されます。
- 外部接続の録画機器に録画していた場合は、予約録画を停止しても録画機器は録画状態のままとなり、終了時刻を過ぎても停止しません。録画機器側で録画を停止させてください。また、外部接続の録画機器で引き続き録画予約が設定されている場合は、予約録画が開始される前に必ず録画機器の電源を切っておいてください。

■同時録画を予約していたときは

現在選ばれているレコーダーで予約した録画のみが停止します。もう片方の録画も停止したいときは、[レコーダー切換]を押して停止するレコーダーを選び、手順2～3の操作を行ってください。

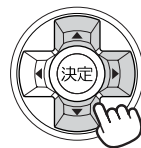
録る

予約録画の内容を確認する

1 ［べんり］を押す

べんりメニューが表示されます。

2 ［カーソル▲▼］で「予約一覧」を選び、［決定］を押す

- 予約一覧画面が表示されます。

3 ［カーソル▲▼］で確認したい録画予約を選び、［カーソル▶］を押す

- ［予約一覧］を押しても、この画面が表示されます。

4 録画予約の内容を確認する

- 地上アナログ放送をGコード予約またはマニュアル予約した場合、タイトル変更を行わないと番組名は表示されません（61ページ）。
- ［緑］を押すと、予約録画の実行結果画面に切り換わります。［緑］を押すたびに、実行結果画面と予約一覧画面が交互に切り換わります。
- 実行結果画面の「実行結果」欄の表示の意味は以下のとおりです。

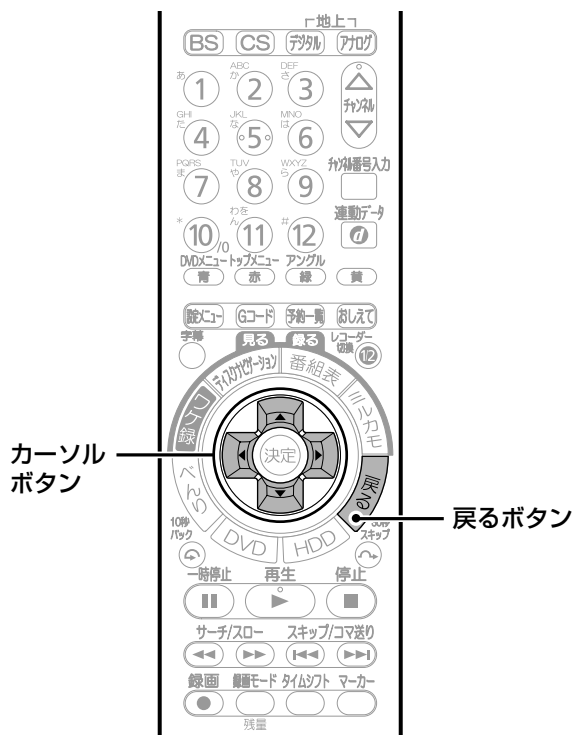
  取消：予約録画開始時に本機の電源プラグが抜けていた場合
  中断：録画中にべんりメニューから録画を中断した場合
  失敗：ディスクが一杯になったり、なんらかの異常があった場合
  削除：番組表から予約した番組の編成が変更になった場合
  ミルカモ：ミルカモ予約で正常に実行された場合
  代行：代行予約録画が正常に実行された場合（56ページ）
  実行：正常に実行された場合

5 ［戻る］を2回押す

予約一覧画面が消えます。

録る

録画予約を変更する

HDD TS　HDD VR　RAM　RW VR　RW V　R VR　R V

1 予約一覧画面（72ページ）で［カーソル▲▼］を押して内容を変更したい項目を選び、［カーソル▶］を押す

予約設定画面が表示されます。

2 録画予約の内容を変更する

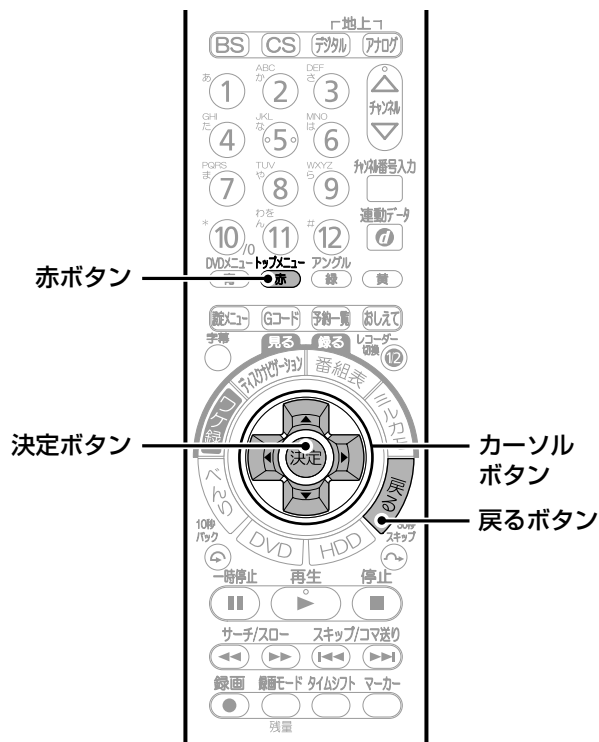
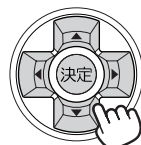
変更方法については、「マニュアル予約する」（62ページ）をご覧ください。

3 ［戻る］を押す

予約一覧画面が消えます。

お知らせ

● 予約設定画面の「タイトル変更」は、開始／終了時刻の修正など「予約設定」画面で変更できる他の項目を修正したあとで、最後に変更してください。

録画予約を取り消す

1 予約一覧画面（72ページ）で［カーソル▲▼］を押して取り消したい項目を選び、［赤／トップメニュー］を押す

取り消し実行の確認画面が表示されます。

2 ［カーソル◀▶］で「はい」を選び、［決定］を押す

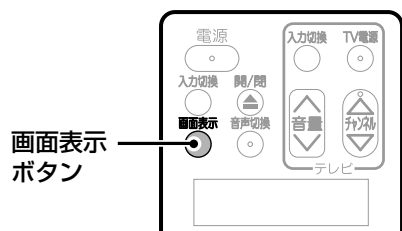
選んだ項目が予約一覧画面から消えます。

3 ［戻る］を押す

予約一覧画面が消えます。

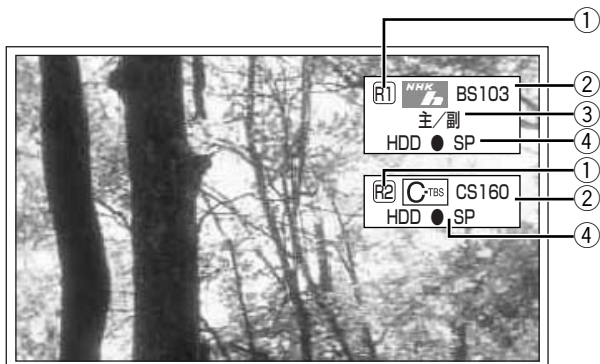
お知らせ

● ミルカモ予約（67ページ）で録画予約した項目も予約一覧画面に表示されますが、変更や取り消しはできません。ミルカモ予約画面で変更および取り消しをしてください。

情報を画面に表示する

■録画情報を表示する

HDD TS HDD VR RAM RW VR RW V R VR R V

録画中に録画している番組のチャンネル情報や録画状態を確認することができます。

録画情報表示画面

① 録画しているレコーダーの表示
R1：レコーダー1
R2：レコーダー2

② 録画している放送局のロゴ、種類、チャンネル番号の表示

③ 音声の種類の表示

④ 録画先のディスクの種類、録画マーク、録画モードの表示

1 録画中に［画面表示］を押す

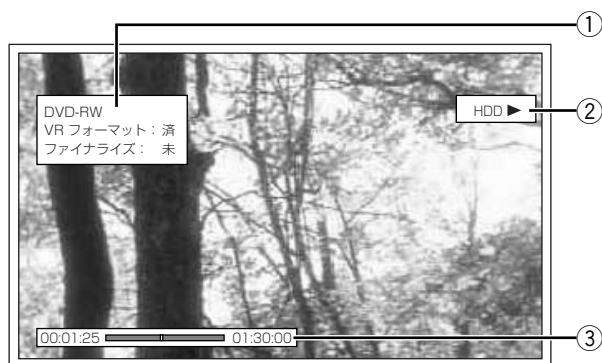
録画情報が表示されます。

• 録画先のディスクや放送の種類によって表示される内容は異なります。

■再生情報を表示する

HDD TS HDD VR RAM RW VR RW V R VR R V V CD VCD

録画した番組やDVDの再生中に、再生情報やDVD情報を確認することができます。

再生情報表示画面

① DVDの番組を再生しているときの表示
DVDディスクの種類やフォーマット、ファイナライズ状態が表示されます。

② HDDの番組を再生しているときの表示

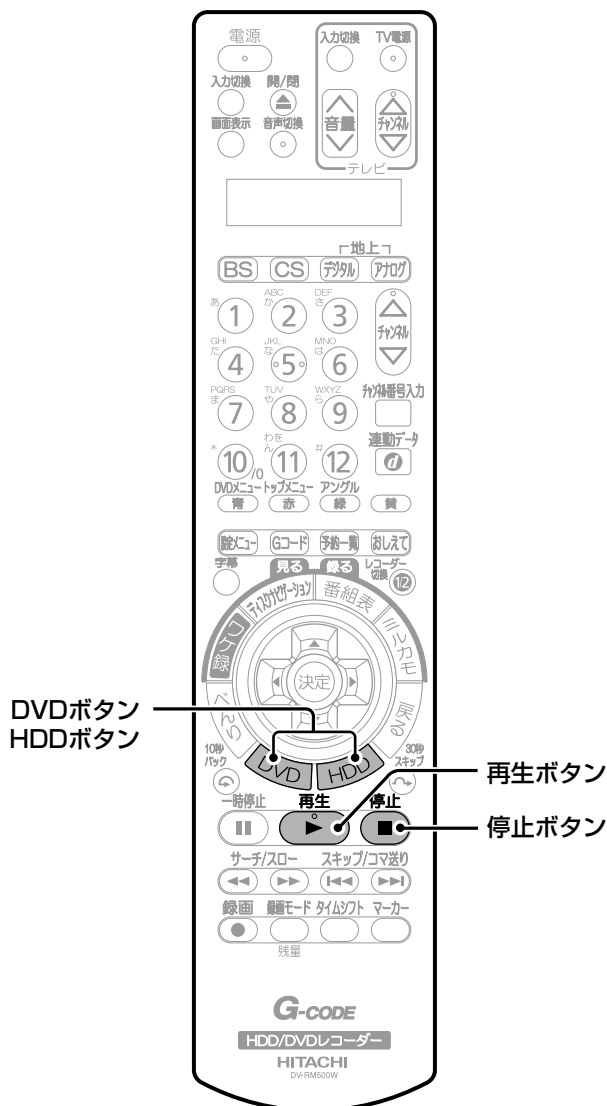
③ 番組の総再生時間に対する現在の再生時間、再生ポイントの表示

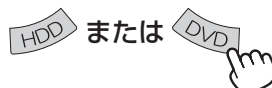
1 再生中に［画面表示］を押す

再生情報やDVD情報が表示されます。

• 再生中のディスクによって表示される内容は異なります。

録画した番組や市販ディスクを再生する

HDD TS　HDD VR　RAM　RW VR　RW V　R VR　R V　V　CD　VCD

1 ［HDD］または［DVD］を押す

使用するディスクがHDDまたはDVDに切り換わります。

• DVDを再生する場合は、本機にDVDディスクをセットしてください。

2 ［再生］を押す

HDDまたはDVDに録画されている最新の番組が再生されます。

• 前回再生していた番組がある場合は、その番組が再生されます。
• 音楽用CD、ビデオCDの場合は、ディスクの先頭から再生されます。
• DVDビデオの場合は、メニュー画面が表示されることがあります。このような場合は、メニューを選んで再生してください。

■ 再生を停止するには

［停止］を押します。

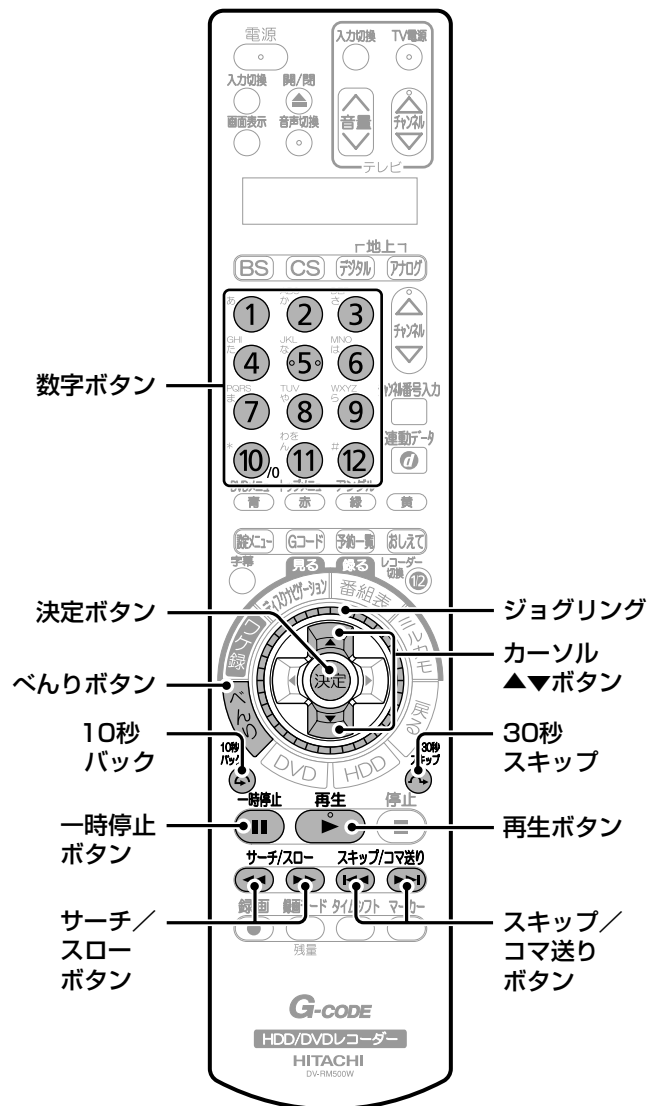
• 「HDD-DVD設定」の「リジューム設定」（『接続・設定編』81ページ）を「する」に設定している場合は、停止した位置が記憶されます。次回再生を行うと、停止した位置から再生されます。

ご注意

● 本機以外で録画したDVD-Rは、必ずその機器でファイナライズしてから再生してください。ファイナライズしないで再生すると、もとの機器で使えなくなることがあります。

お知らせ

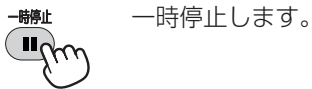
● HDDとDVDを同時に再生することはできません。
● DVDを再生するときは、DVDディスクの読み込みに多少時間がかかります。
●［再生］を押してVRフォーマットのDVDを再生した場合、はじめの1番組しか再生されません。他の番組を再生したい場合は、ディスクナビゲーション画面を表示させて、再生したい番組を選んでください。
「HDD-DVD設定」（『接続・設定編』81ページ）の「連続再生」を「する」に設定すると、VRフォーマットのDVDに録画されているタイトルのうち、選択したタイトルから日付の新しいタイトルへ順番に連続再生することができます。
● 他のDVDレコーダーやDVDカメラで録画したDVDディスクは、本機で再生できない場合があります。
● 二重音声で録画した番組は、リモコンの［音声切換］で主音声／副音声を切り換えることができます。ただし、「HDD-DVD設定」（『接続・設定編』81ページ）の「DVD-Video互換記録」を「入」に設定して録画した場合は、主音声／副音声を切り換えることができず、録画時に放送されていた音声のみで再生されます。
● 番組の再生中に［ディスクナビゲーション］を押すと、再生が停止されます。
● 番組の再生中に、テレビ放送へ切り換えることはできません。いったん再生を停止してから、テレビ放送に切り換えてください。
● 以下のような場合は、番組を再生できません。
・ 番組表の表示中（20ページ）
・ 静止画の再生中（98ページ）

再生中の操作について

お知らせ

● 通常の再生および1.5倍速再生、DVDビデオの早送り（第1段階のみ）以外の操作では音が出ません。
● 録画した番組によっては、サーチなどが正常に動作しない場合があります。
● DVDビデオには、サーチやスキップなどの操作が禁止されているものがあります。
● ビデオCDでは逆方向へのスロー再生およびコマ戻しができません。
● DVDビデオ、ビデオCD、音楽用CDの再生中は、以下の操作ができません。
・1.5倍速再生
・マニュアルスキップ

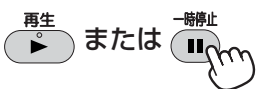
■一時停止する

HDD TS HDD VR RAM RW VR RW V R VR R V V CD VCD

1 再生中に［❚❚一時停止］を押す

一時停止

一時停止します。

2 ［▶再生］または［❚❚一時停止］を押す

再生を再開します。

- 一時停止してから約10分経過すると、一時停止が自動的に解除されます（DVDビデオ、ビデオCD、音楽用CDを除く）。

■早送り／早戻しする（サーチ）

HDD TS HDD VR RAM RW VR RW V R VR R V V CD VCD

1 再生中に［サーチ／スロー］を押す

サーチ/スロー

早戻し／早送りします。

- ［サーチ／スロー］を押すたびに、5段階で速くなります（ディスクによっては切り換わらない場合があります）。
- DVDビデオの早送り1段階では音が出ます（2～5段階では音が出ません）。

■ 通常の再生に戻すには

もう一度［再生］を押します。

■チャプターを頭出しする（スキップ）

HDD TS HDD VR RAM RW VR RW V R VR R V V CD VCD

1 再生中に［スキップ／コマ送り］を押す

［コマ送り ▶▶❙］を押すと、次のチャプターの先頭から再生します。

［❙◀◀ スキップ］を押すと、再生中のチャプターの先頭から再生します。

- チャプターがない場合は、［コマ送り ▶▶❙］を押してもスキップしません。［❙◀◀ スキップ］を押すと番組の先頭から再生します。
- 音楽用CDやビデオCDの場合は、前後のトラックを再生します。
- チャプターについては、「録画した番組を途中で区切る（チャプター作成）」（104ページ）をご覧ください。

■CMを飛ばして再生する（30秒スキップ）

HDD TS HDD VR RAM RW VR RW V R VR R V

1 再生中に［30秒スキップ］を押す

30秒スキップ

約30秒スキップして再生します。

■再生を少し戻す（10秒バック）

HDD TS HDD VR RAM RW VR RW V R VR R V

1 再生中に［10秒バック］を押す

再生が約10秒戻ります。

観る

■数字ボタンでチャプターを指定する（ジャンプ）

1 DVDビデオの再生中に[1]～[9]を押す

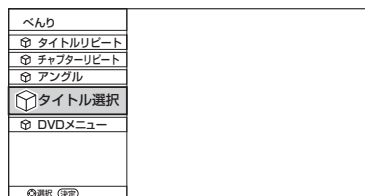
押した数字に該当するチャプターにジャンプします。

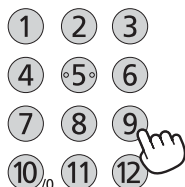
■再生するタイトルを選ぶ

1 DVDビデオの再生中に[べんり]を押す

べんりメニューが表示されます。

2 [カーソル▲▼］で「タイトル選択」を選び、[決定］を押す

タイトル選択画面が表示されます。

3 数字ボタンでタイトル番号を入力し、[決定］を押す

選んだタイトルが先頭から再生されます。

■1.5倍速で再生する

HDD TS

1 「TSX」または「TS」モードで録画した番組の再生中に［► 再生］を押す

1.5倍速で再生します。

■ 通常の再生に戻すには

もう一度［再生］を押します。

■スロー再生する

HDD TS HDD VR RAM RW VR RW V R VR R V V VCD

1 一時停止中に［サーチ／スロー］を押す

［スロー ►► ］を押すと、スロー再生します。

［ ◄◄ サーチ］を押すと、逆方向にスロー再生します。

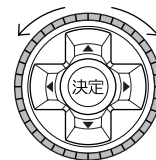
- ［スロー ►► ］を押すたびに、3段階で早くなります。

■ 通常の再生に戻すには

もう一度［再生］を押します。

■1コマずつ再生する(コマ送り／コマ戻し)

HDD TS HDD VR RAM RW VR RW V R VR R V V VCD

1 一時停止中にジョグリングを回す

前後のコマに切り換わります。

- ［スキップ／コマ送り］でも1コマずつ再生できます。

■ 通常の再生に戻すには

もう一度［再生］を押します。

お知らせ

- 「TSX」および「TS」で録画した番組は、コマ戻しができません。

観る

本編以外のシーンを自動的にとばす（とばし観）

HDD TS HDD VR

再生中、本編以外のシーンだけをとばして観ることができます。

「HDD-DVD設定」（『接続・設定編』81ページ）の「とばし観」の「録画設定」を「する」に設定して録画し、「とばし観」の「再生設定」を「スキップ」に設定すると、本編以外のシーンが自動的にスキップされます。「再生設定」を「サーチ」に設定すると、本編以外のシーンの終わりの部分までを、自動的にサーチ（早送り）します。

ご注意

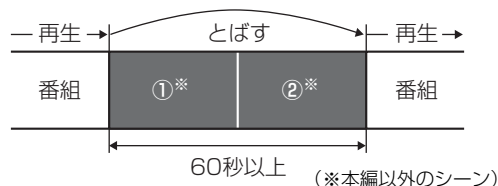
- 「とばし観」は、レコーダー1（R1）でHDDに録画した番組の再生にのみ有効です。
- BSデジタル、110度CSデジタル放送の番組や、外部入力につないだ機器から録画した番組中の本編以外のシーンは、とばすことができません。
- 番組開始の2分間と終了前2分間は、とばし観再生ができません。
  本編以外のシーンをとばすには、［▶▶I スキップ／コマ送り］を押してください。
- 録画時間が15分未満の番組では、とばし観再生ができません。
  本編以外のシーンをとばすには、［▶▶I スキップ／コマ送り］を押してください。
- とばし観録画中は、とばし観再生ができません。
- ゆっくり再生中や1.5倍速再生中は、とばし観再生ができません。
- 「とばし観」の「録画設定」を「する」に設定して録画した番組で、番組分割、チャプター作成、チャプター消去、部分消去の編集を行うと、とばし観再生ができなくなります。
- とばし観は、すべての本編以外のシーンを検出することを保証するものではありません。番組によっては、本編以外のシーンを正しく検出できないことがあります。
- 番組によっては、とばし観が正しく動作しないことがあります。
- 録画開始部分や終了部分では、正しくとばせないことがあります。
- 本編以外のシーンの途中からとばしたり、本編以外のシーンの途中で再生に戻ることがあります。
- 番組予告がとばされることがあります。
- 番組および電波の状態によっては、番組の一部がとばされることがあります。
- 録画中に電源コードが抜かれたり、停電が起きたりすると、とばし観は正しく動作しません。

■とばし観でとばした部分を再生したいときは

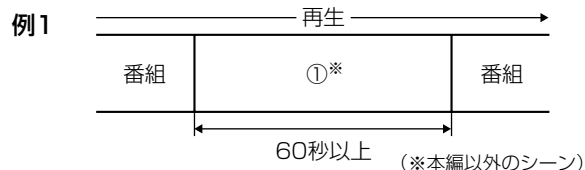
［◀◀］を押して早戻ししてから、［▶再生］を押してください。

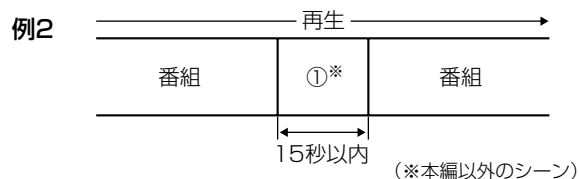
■とばし観のしくみ

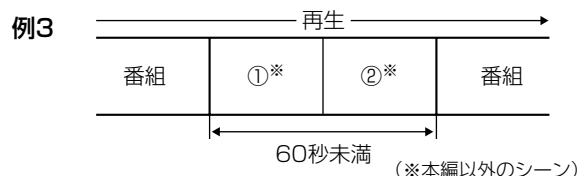
テレビ放送は、ふつう、番組と番組の間に複数の本編以外のシーンが続きます。とばし観は、録画するときに番組と本編以外のシーンの切り換わる点、およびステレオ放送とモノラル／二重音声放送の違いを検出し、再生時に本編以外のシーンをとばします。

■とばし観で正しくとばされる例

• 本編以外のシーンが2本、合わせて60秒以上続くと正しくとばされます。

■とばし観で正しくとばされない例

例1

• 1本が60秒以上の本編以外のシーンはとばされません。（テレビショッピングなど）

例2

• 1本が15秒以内の本編以外のシーンはとばされません。

例3

• 2本以上続いても60秒未満の本編以外のシーンはとばされません。

ディスクナビゲーションを使って録画した番組を再生する

HDD TS　HDD VR　RAM　RW VR　RW V　R VR　R V

HDDまたはDVDに録画した番組をディスクナビゲーション画面でサムネイルまたは一覧表示して、そこから見たい番組を選んで再生できます。

ディスクナビゲーション画面では、録画番組の再生の他に、下記のような操作ができます。

●録画した番組を分割する（102ページ）
●チャプターを設定する（104ページ）
●録画番組のタイトルを入力する（126ページ）
●録画した番組を消去できないようにプロテクト（保護）する（127ページ）
●HDDに録画した番組をゴミ箱に移動する（129ページ）
●DVDに録画した番組を消去する（128ページ）

サムネイル表示

リスト一覧表示

① ディスク表示

現在操作しているディスクが表示されます。HDDのときは「HDD」、DVDのときは「DVD」と表示されます。

② スクロールバー

録画されている番組が1画面に表示しきれない場合は、［チャンネル△▽］を押して画面をスクロールさせることができます。

③ 録画番組

録画した番組の日付、開始時刻、録画時間、チャンネル、録画モード、番組タイトルが表示されます。

「サムネイル表示」の場合は、録画した番組の画像が表示されます。番組にカーソルを合わせると、番組の先頭から再生されます。

「リスト一覧表示」の場合は、日付欄に更新録画（65ページ）の情報が表示されます。

また、録画した番組の状態に応じて、以下のようなアイコンが表示されます。

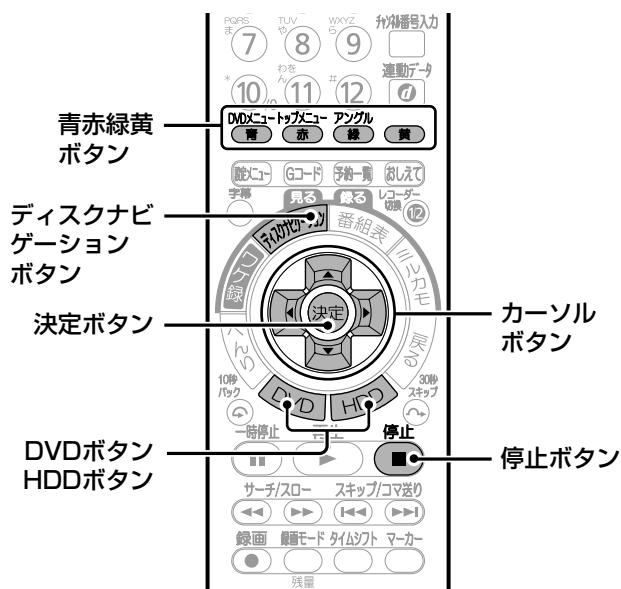
：録画してから、まだ一度も再生していない番組です。DVDのときは表示されません。

：消去できないようにプロテクトされている番組です（127ページ）。

：チャプターを設定した番組です（104ページ）。

：HDDからDVDにダビングすると移動（ムーブ）となる番組です。

：DVDからHDDにダビングできない番組です。

：「とばし観」を設定した番組です。

- 再生中の操作については、「再生中の操作について」（76ページ）をご覧ください。
- ［緑］を押すたびに、サムネイル表示とリスト一覧表示が切り換わります。
- 「TSX」または「TS」モードで録画した番組を選んで［青／DVDメニュー］を押すと、番組説明が表示されます。
- ［黄］を押すと、チャプター（104ページ）が一覧表示されます。チャプターを選んで［決定］を押すと、チャプターが再生されます。
- 消去したい番組を選んで［赤／トップメニュー］を押すと、選んだ番組をゴミ箱へ移動できます（129ページ）。
- 「HDD-DVD設定」（『接続・設定編』81ページ）の「リジューム設定」を「する」に設定している場合は、停止した位置が記憶されます。次回再生を行うと、停止した位置から再生されます。

1 ［HDD］または［DVD］を押す

使用するディスクがHDDまたはDVDに切り換わります。

- DVDを再生する場合は、本機にDVDディスクをセットしてください。

2 ［ディスクナビゲーション］を押す

ディスクナビゲーション画面が表示されます。

3 ［カーソル▲▼◀▶ ］で見たい番組を選び、［決定］を押す

選んだ番組が再生されます。

■ 再生を停止するには

［停止］を押します。

お知らせ

- 録画中の番組はディスクナビゲーション画面に表示されません。
- 番組タイトルはデジタル放送の番組のみ表示されます。アナログ放送および外部入力で録画した番組では、番組タイトルを手動で変更しないと表示されません。
- サムネイル表示では、更新録画（65ページ）の情報が表示されません。更新録画情報はリスト一覧表示で確認してください。
- 録画中はサムネイルの画像は動画で再生されません。また、一度もサムネイル表示されていない番組は、サムネイル画像が表示されません。
- 「HDD-DVD設定」（『接続・設定編』81ページ）の「サムネイル作成時間」を「0分」に設定していても、実際のサムネイル画像は録画番組の開始から約5秒後の画面になります。
- 一度もサムネイル表示をしていない番組は、サムネイル表示するまでに時間がかかります。
- ディスクナビゲーション画面に表示される番組の順番は、ディスクの状態や種類によって異なります。
  - ・HDDやVRフォーマットのDVDに録画された番組、ファイナライズ前のビデオフォーマットのDVDに録画された番組は、新しい番組から順に表示されます。
  - ・ファイナライズ後のビデオフォーマットのDVDは、録画順、ダビング順で番組が表示されます。

サムネイル表示の画像をお好みの場面に変更する（サムネイル設定）

HDD TS HDD VR RAM RW VR R VR

ディスクナビゲーション画面のサムネイル表示の画像を、お好みの場面に変更できます。

サムネイル設定画面

① **再生状態**
再生中（▶）、一時停止中（❚❚）、早送り中（▶▶）など、再生画面の状態が表示されます。

② **再生時間**

③ **現在の登録サムネイル**

④ **再生画面**
選んだ番組が再生されます。ここで選んだ場面がサムネイル表示の画像になります。

⑤ **番組の総再生時間**

⑥ **再生ポイント**
総再生時間のどの位置を再生しているかを示します。

1 ディスクナビゲーション画面（80ページ）でサムネイル画像を変更したい番組を選び、［べんり］を押す

2 ［カーソル ▲▼］で「サムネイル設定」を選び、［決定］を押す

3 ［再生］を押して、設定したい場面を表示する

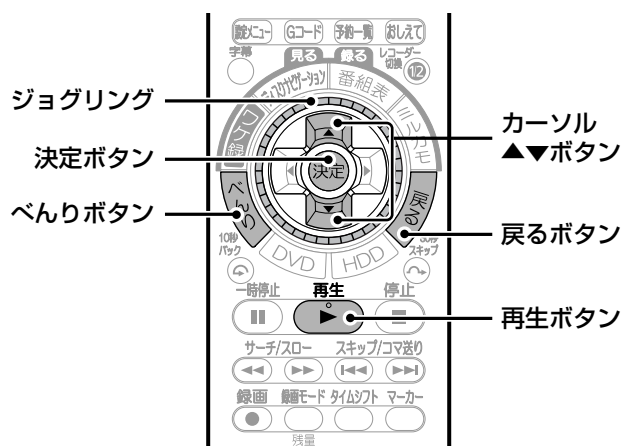
- 再生中の操作については、「再生中の操作について」（76ページ）をご覧ください。
- ジョグリングを回して場面を切り換えることもできます。

4 設定したい場面が表示されたら、［決定］を押す

現在の登録サムネイル欄が選んだ場面に変更されます。

5 ［戻る］を押す

サムネイル設定画面が消えます。

観る

ワケ録ナビを使う

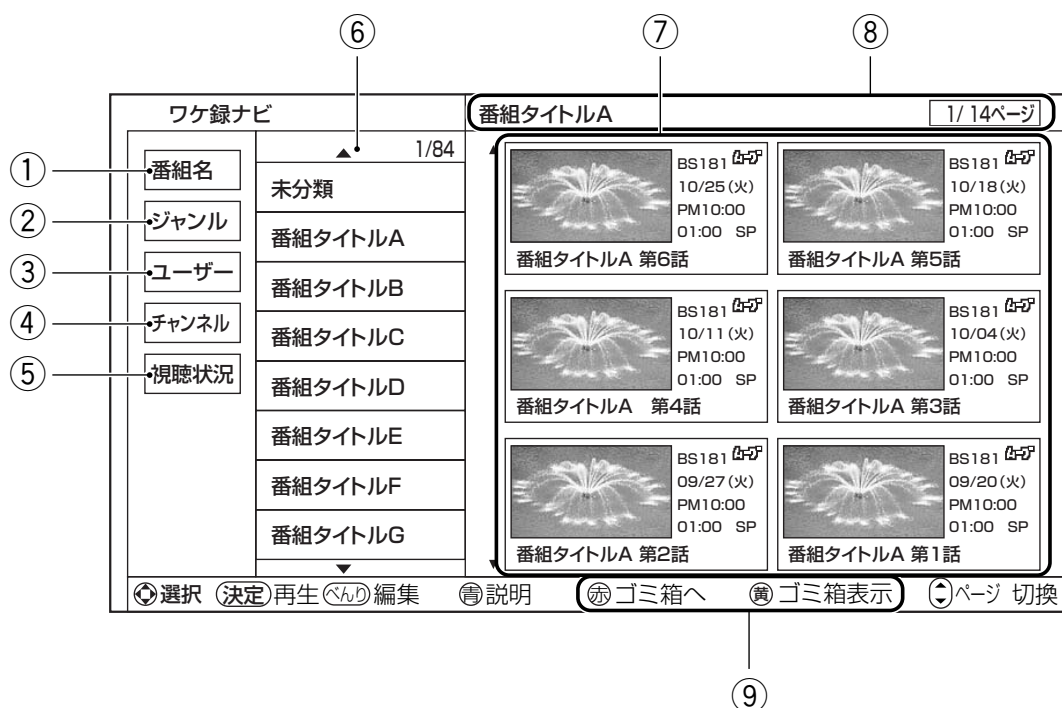
HDD TS HDD VR

毎週、毎日放送される連続ドラマなどの番組をHDDに録画した場合に、録画した番組を自動的にフォルダ分類して表示します。連続ドラマなど同じタイトルの番組をフォルダごとに自動分類するので、見たい番組を快適に探し出すことができます。また、同じタイトルの番組だけを連続して再生することができます。

同じタイトルの番組が2番組になったときに初めてフォルダを作成するので、不要なフォルダで画面が一杯になる心配もありません。

さらに、番組名だけでなく、ジャンル・ユーザー・チャンネル・未視聴番組など、さまざまな分類方法で検索することもできます。番組の消去やDVDへのダビング（またはムーブ）もできます。

ワケ録ナビ画面では、録画番組の再生の他に、下記のような操作ができます。

- ●録画した番組を分割する（102ページ）
- ●録画番組のタイトルを入力する（126ページ）
- ●録画した番組を消去できないようにプロテクト（保護）する（127ページ）
- ●録画した番組を1つずつまたはフォルダごとにまとめてダビングする（120ページ）
- ●録画した番組をゴミ箱に移動する（129ページ）
- ●フォルダ内の番組をまとめてゴミ箱に移動する（129ページ）
- ●ゴミ箱の中身を消去する（130ページ）

① 番組名

録画された番組を番組名ごとに分類します。同じ番組名（ドラマ・ドキュメンタリーなど）は同じフォルダで管理されます。スペシャル番組やドラマの第1話などが録画されると、まずは「未分類」フォルダで管理され、以降に同じ番組名が2番組以上（ドラマの第2話など）録画されたときに、その番組名のフォルダが自動的に作成され、そこでまとめて管理されます。アナログ放送の番組名を手動で変更する場合は、番組名の先頭から全角5文字が一致すると、その番組名のフォルダが自動的に作成されます。

② ジャンル

録画された番組を番組情報に含まれるジャンル（映画、ドラマ、バラエティー、アニメ、スポーツ、音楽、趣味／教育、ドキュメンタリー、ニュース、ワイドショー、劇場／公演、福祉、その他）ごとに分類します。同じジャンルの番組は同じフォルダで管理されます。
どのジャンルにも属さない番組は「その他」フォルダで管理されます。

③ ユーザー

録画された番組を個人別に分類します。あらかじめ「ユーザー1」～「ユーザー8」の8つのユーザーフォルダと「その他」フォルダが用意されています。録画予約するときにユーザーフォルダを選べます。
必要に応じてフォルダ名を変更したり、フォルダ間で番組を移動したりするなど、さまざまな編集を行うことができます（84ページ）。

④ チャンネル

録画された番組をチャンネルごとに分類します。対象のチャンネルの番組が録画された場合にのみ、そのチャンネルのフォルダが表示されます。

⑤ 視聴状況

録画してから一度も観ていない番組は「未視聴」フォルダに、すでに観た番組は「視聴済」フォルダに分類されます。「未視聴」フォルダ内の番組を一度観ると、その番組は「視聴済」フォルダに自動的に移動します。

⑥ サブフォルダ

番組名やジャンルなど、選択した分類項目に含まれるフォルダを表示します。

⑦ 録画番組

選んだサブフォルダに分類されている番組が表示されます。
録画した番組の画像、チャンネル、日付け、開始時刻、録画時間、録画モード、番組タイトルも表示されます。
番組にカーソルを合わせると、番組の先頭から再生されます。

⑧ 番組名・ページ情報

番組名と、表示中のページ情報が表示されます。この例では、14ページの1ページ目が表示されていることを示しています。

⑨ ゴミ箱へ／ゴミ箱表示

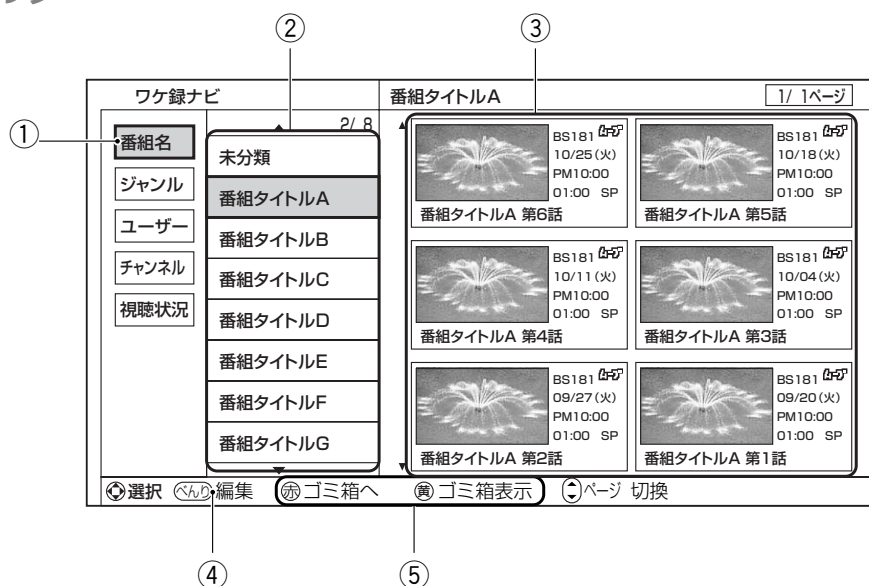
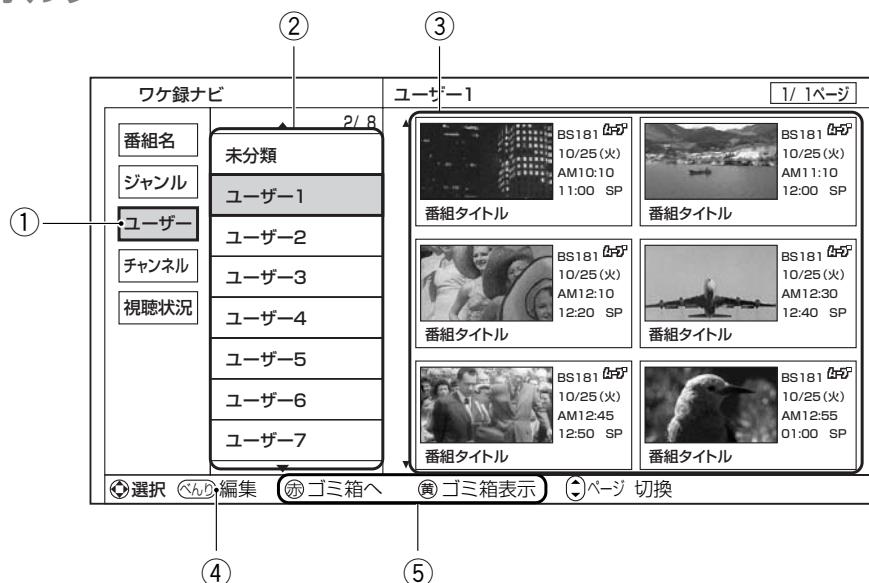
番組をゴミ箱に移動したり、ゴミ箱の内容を表示したりします（129ページ）。

ワケ録ナビの「番組名」と「ユーザー」フォルダ

ワケ録ナビの「番組名」または「ユーザー」のフォルダ機能を使って、フォルダの作成や移動など、HDDに録画した番組をパソコンや携帯電話のフォルダ機能と同じように管理できます。

ワケ録ナビのフォルダ機能では、下記のような操作ができます。

- ●番組を別のフォルダに移動する（87ページ）
- ●フォルダ名を変更する（88ページ）
- ●不要な番組をゴミ箱に移動する（129ページ）
- ●フォルダ内の番組をまとめてゴミ箱に移動する（129ページ）
- ●フォルダ内の番組をまとめてダビングする（120ページ）

■番組名フォルダ

■ユーザーフォルダ

①**「番組名」／「ユーザー」**
番組名またはユーザー名ごとのフォルダで録画番組を分類します。

②番組名またはユーザーのフォルダが表示されます。

③**録画番組**
選んだサブフォルダに分類されている番組が表示されます。

④**編集機能**
番組名またはユーザーのフォルダを編集（フォルダ移動（87ページ）、フォルダ名変更（88ページ））します。

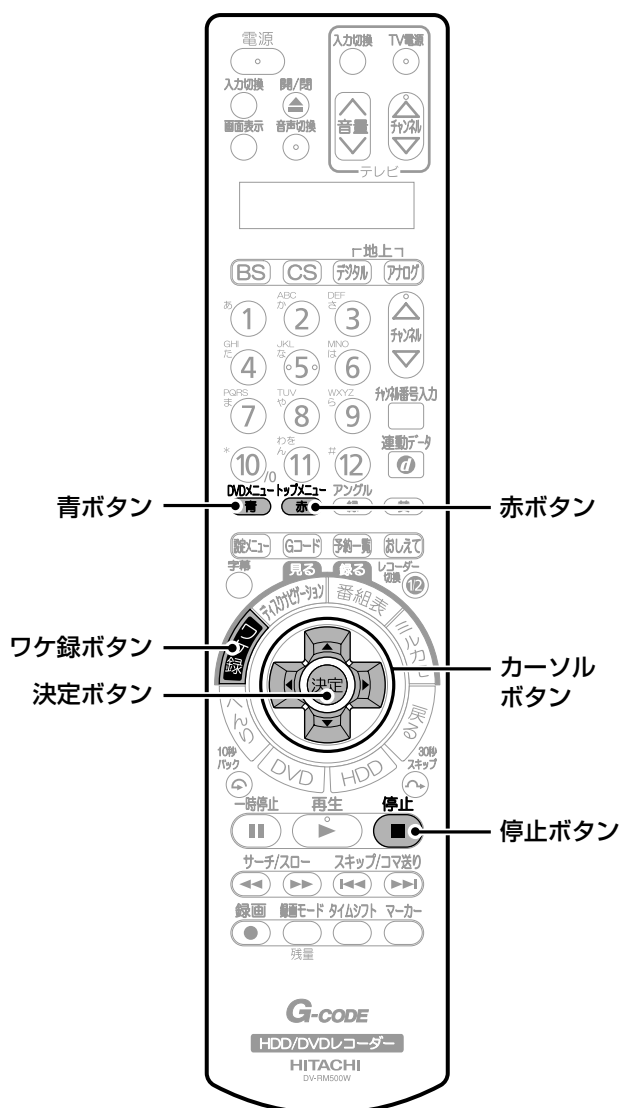
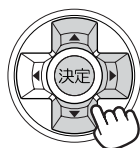
⑤**ゴミ箱へ／ゴミ箱表示**
番組をゴミ箱に移動したり、ゴミ箱の内容を表示します（129ページ）。

ワケ録ナビを使ってHDDに録画した番組を再生する

1 ［ワケ録］を押す

ワケ録ナビ画面が表示されます。

2 ［カーソル ▲▼］で分類項目を選び、［決定］または［カーソル▶］を押す

選んだ項目のサブフォルダが表示されます。

3 ［カーソル ▲▼］でサブフォルダを選び、［決定］または［カーソル▶］を押す

選んだサブフォルダに分類された番組が表示されます。

4 ［カーソル ▲▼◀▶］で見たい番組を選び、［決定］を押す

選んだ番組が再生されます。

- 再生中の操作については、「再生中の操作について」（76ページ）をご覧ください。
- 「TSX」または「TS」モードで録画した番組を選んで［青／DVDメニュー］を押すと、番組説明が表示されます。
- 消去したい番組を選んで［赤／トップメニュー］を押すと、選んだ番組をゴミ箱へ移動できます（129ページ）。

■再生を停止するには

［停止］を押します。

お知らせ

- 録画中の番組はワケ録ナビ画面に表示されません。
- 録画中はサムネイルの画像が再生されません。
- 「HDD-DVD設定」（『接続・設定編』81ページ）の「サムネイル作成時間」を「0分」に設定していても、実際のサムネイル画像は録画番組の開始から約5秒後の画面になります。

観る

サムネイルの画像をお好みの場面に変更する（サムネイル設定）

ワケ録ナビ画面のサムネイル表示の画像をお好みの場面に変更できます。

サムネイル設定画面

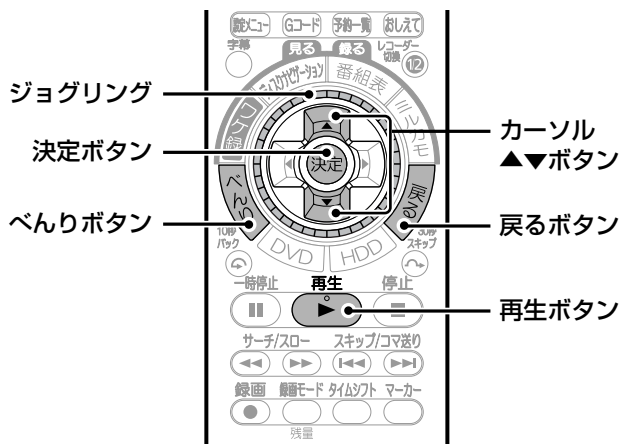
① **再生状態**
再生中（▶）、一時停止中（❚❚）、早送り中（▶▶）など、再生画面の状態が表示されます。

② **再生時間**

③ **現在の登録サムネイル**

④ **再生画面**
選んだ番組が再生されます。ここで選んだ場面がサムネイル表示の画像になります。

⑤ **番組の総再生時間**

⑥ **再生ポイント**
総再生時間のどの位置を再生しているかを示します。

1 ワケ録ナビ画面（83ページ）でサムネイル画像を変更したい番組を選び、[べんり] を押す

2 [カーソル ▲▼] で「サムネイル設定」を選び、[決定] を押す

3 [再生] を押して、設定したい場面を表示する

- 再生中の操作については、「再生中の操作について」（76ページ）をご覧ください。
- ジョグリングを回して場面を切り換えることもできます。

4 設定したい画面が表示されたら、[決定] を押す

現在の登録サムネイル欄が選んだ場面に変わります。

5 [戻る] を押す

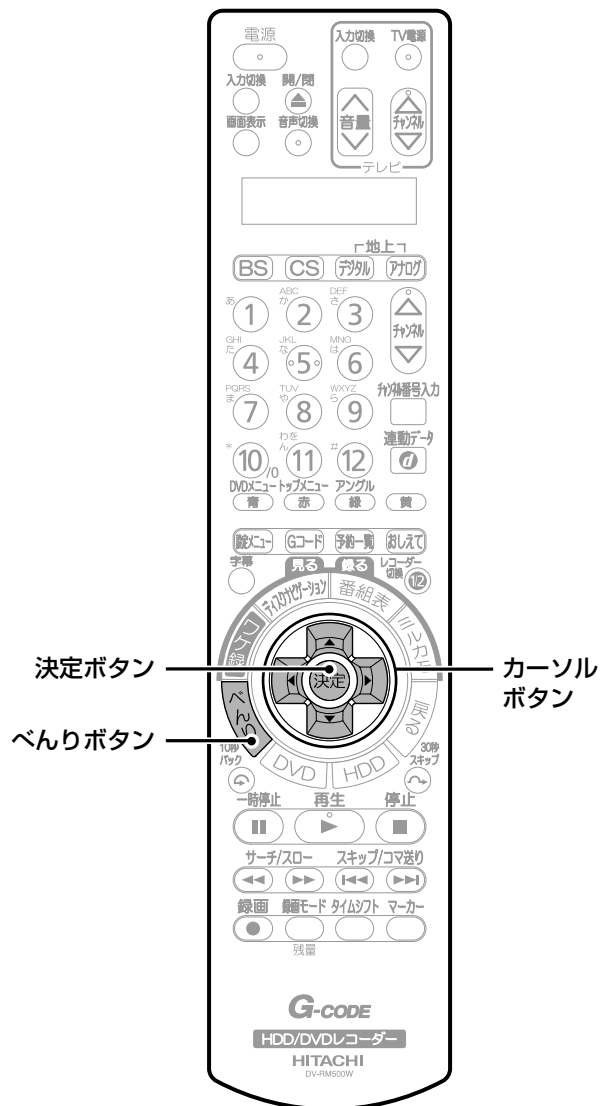
サムネイル設定画面が消えます。

観る

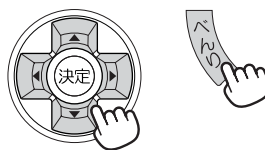
番組を別のフォルダに移動する

ユーザーフォルダの中の番組を指定して、他のフォルダに移動できます。

1 ワケ録ナビ画面（83ページ）で［カーソル ▲▼］で「ユーザー」を選び、［決定］を押す

ユーザーのフォルダが表示されます。

2 ［カーソル ▲▼］で移動元の番組が入っているフォルダを選び、［決定］を押す

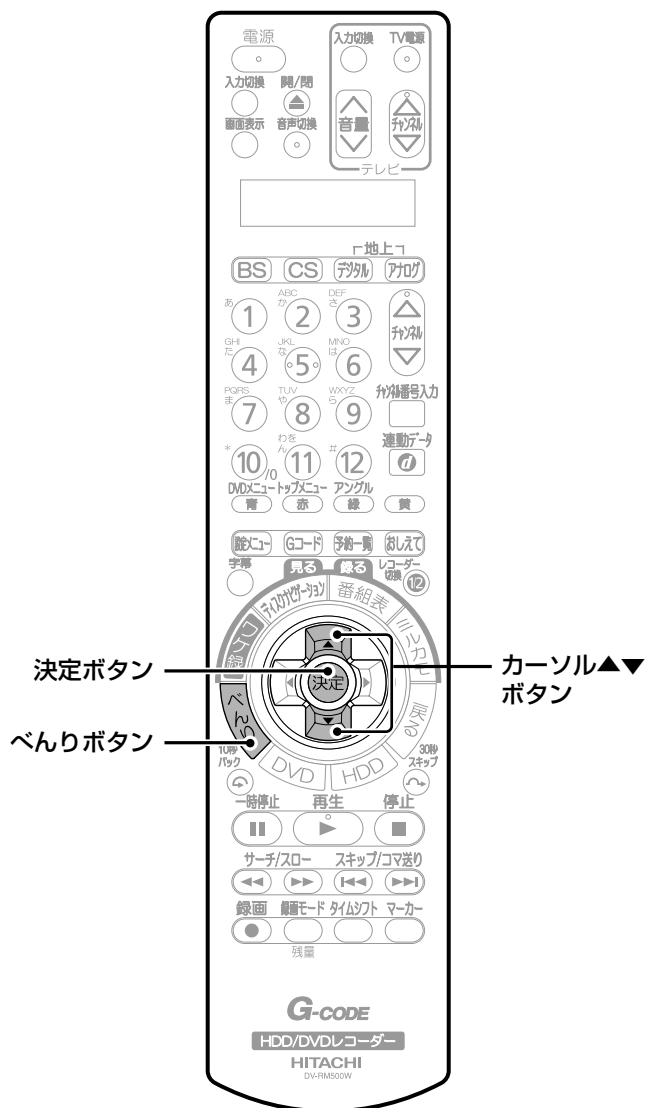
選択したフォルダに入っている番組が表示されます。

3 ［カーソル ▲▼◀▶］で移動したい番組を選び、［べんり］を押す

4 ［カーソル ▲▼］で「フォルダ移動」を選び、［決定］を押す

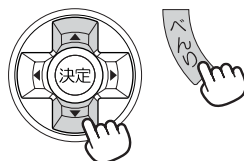
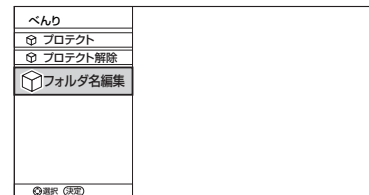
5 ［カーソル ▲▼］で移動先のフォルダを選び、［決定］を押す

フォルダ移動画面が消え、選んだ番組が指定したフォルダに移動します。

フォルダ名を変更する

フォルダ名を家族の名前など、お好みの名前に変更できます。

1 ワケ録ナビ画面（83ページ）で［カーソル▲▼］で「ユーザー」を選び、［決定］を押す

ユーザーのフォルダが表示されます。

2 ［カーソル▲▼］で名前を変更するフォルダを選び、［べんり］を押す

3 ［カーソル▲▼］で「フォルダ名編集」を選び、［決定］を押す

4 フォルダ名を入力する

文字の入力方法については、「文字を入力する」（135ページ）をご覧ください。

お知らせ

- 「未分類」と「ゴミ箱」のフォルダ名は変更できません。

ミルカモ予約で録画した番組を再生する（ミルカモ再生）

HDD TS　HDD VR

今日を基準にした前後1週間のカレンダーを表示し、1週間前のカレンダーで録画済みの番組を選ぶと、その番組を再生することができます。

ミルカモ再生画面

① 時間帯枠の色の説明

カレンダーの各時間帯枠に表示されている色の意味が表示されます。

② 録画済み番組カレンダー（1週間分）

録画済みのカレンダーが1週間表示されます。カレンダーをスクロールさせて2週間前まで表示することができます。

③ 時間帯

6時間分の時間帯が表示されます。［カーソル▲▼］または［チャンネル△▽］を押すと、時間帯を前後に切り換えることができます。

④ 録画済み番組

カレンダーの「見る（1週間）」側に表示されているチャンネルロゴやチャンネル番号は、録画済みの番組です。録画済み番組を選んで［決定］を押すと、再生されます。

⑤ 番組情報

現在選んでいる録画予約番組または録画済み番組の曜日、開始時刻、終了時刻、チャンネル、録画先、番組タイトルが表示されます。

お知らせ

- ミルカモ予約で録画した番組は、上記のミルカモ再生画面から再生してください。ディスクナビゲーションやワケ録ナビ画面からは、再生できません。

1 ［ミルカモ］を押す

2 ［カーソル▲▼◀▶］でカレンダーの「見る（1週前)」側の番組を選び、［決定］を押す

番組が再生されます。

録画しながら再生する

録画中にその番組のはじめから再生したり、すでに録画している他の番組を再生したりできます。

録画中の番組を再生する（追っかけ再生）

HDD TS HDD VR RAM

録画中の番組をはじめから再生することができます。

1 録画中に［再生］を押す

現在録画している番組のはじめから再生されます。

画面下側には現在の録画時間と、録画時間のどの位置を再生しているかを示す再生ポイントが表示されます。

- 追っかけ再生中は、録画した番組を再生しているときのように、早送りや早戻し、一時停止などの操作を行うことができます。再生中の操作については、「再生中の操作について」（76ページ）をご覧ください。
- 早送りや1.5 倍速再生によって現在録画中の場面に追いつくと、再生が一時停止されます。

■同時録画をしているときは

[レコーダー切換]を押して追っかけ再生したいレコーダーを選び、[再生]を押します。

■追っかけ再生を止めるときは

[停止]を押します。さらに録画も停止するときはもう一度[停止]を押します。

- 同時録画をしているときは、現在再生中の録画のみが停止します。

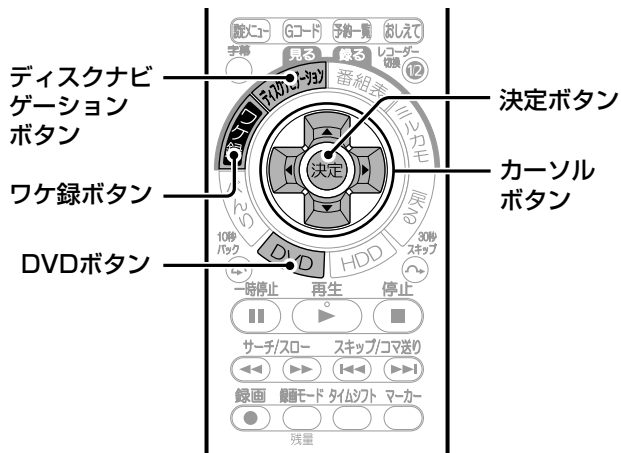
お知らせ

- 録画を開始してから約1分以内は追っかけ再生ができません。
- 「TSX」モードで録画中の番組を再生すると、「TS」モード相当の画質になります。

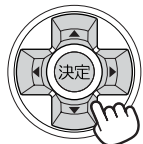
観る

録画中に別の番組を再生する（同時録画再生）

録画しながら、別の番組を再生することができます。

■HDDへの録画中にHDDに録画されている別の番組を再生する

1 録画中に［ディスクナビゲーション］または［ワケ録］を押す

ディスクナビゲーション画面またはワケ録ナビ画面が表示されます。

2 ［カーソル▲▼◀▶］で見たい番組を選び、［決定］を押す

録画を続けながら、選んだ番組が再生されます。

■HDDへの録画中にDVDに録画されている番組を再生する

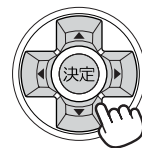
1 録画中に［DVD］を押す

使用するディスクがDVDに切り換わります。

2 DVDディスクをディスクトレイに入れる

3 ［ディスクナビゲーション］を押す

ディスクナビゲーション画面が表示されます。

4 ［カーソル▲▼◀▶］で見たい番組を選び、［決定］を押す

録画を続けながら、選んだ番組が再生されます。

■HDDへの録画中にDVDビデオを再生する

1 録画中に［DVD］を押す

使用するディスクがDVDに切り換わります。

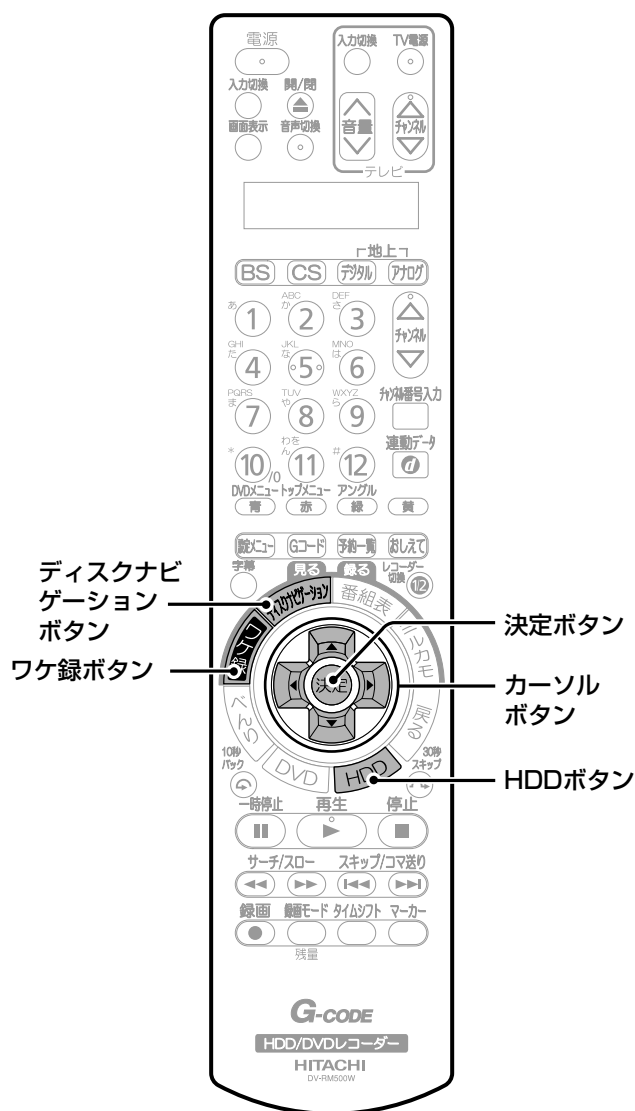
- すでにDVDビデオがディスクトレイに入っているときは、自動的に再生されます。

2 DVDビデオをディスクトレイに入れる

ディスクトレイを閉じると、DVDビデオが自動的に再生されます。

観る

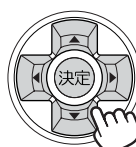
■DVDへの録画中にHDDに録画されている番組を再生する

DVD-RAMまたはVRフォーマットのDVD-RW、DVD-Rへの録画中のみ、HDDに録画されている番組を再生することができます。

1 録画中に［HDD］を押す

使用するディスクがHDDに切り換わります。

2 ［ディスクナビゲーション］または［ワケ録］を押す

ディスクナビゲーション画面またはワケ録ナビ画面が表示されます。

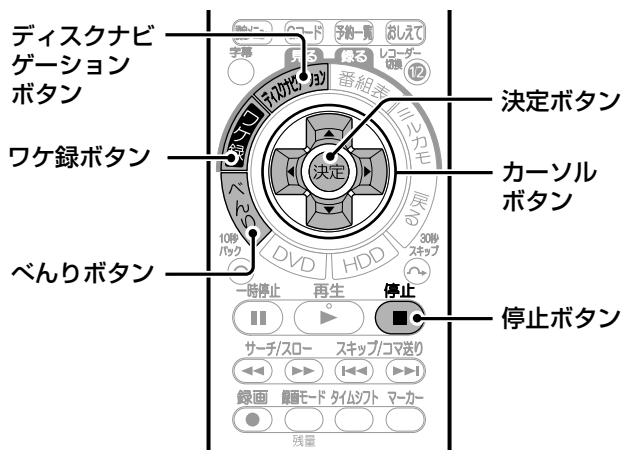
3 ［カーソル▲▼◀▶］で見たい番組を選び、［決定］を押す

録画を続けながら、選んだ番組が再生されます。

お知らせ

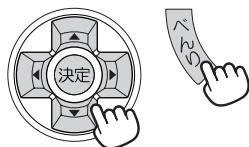
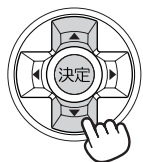
- ディスクナビゲーション画面については「ディスクナビゲーションを使って録画した番組を再生する」（80ページ）を、ワケ録ナビ画面については「ワケ録ナビを使ってHDDに録画した番組を再生する」（85ページ）をご覧ください。
- 番組再生中の操作については、「再生中の操作について」（76ページ）をご覧ください。
- DVD-RAMに録画しながら、同じDVD-RAMに録画されている別の番組を再生することもできます。

繰り返し再生する（リピート再生）

■HDDをリピート再生する

HDD TS　HDD VR

1 ［ディスクナビゲーション］または［ワケ録］を押す

ディスクナビゲーション画面またはワケ録ナビ画面が表示されます。

2 ［カーソル▲▼◀▶］でリピート再生したい番組を選び、［べんり］を押す

3 ［カーソル▲▼］で「リピート」を選び、［決定］を押す

選んだ番組がリピート再生されます。

• 再生中の操作については、「再生中の操作について」（76ページ）をご覧ください。

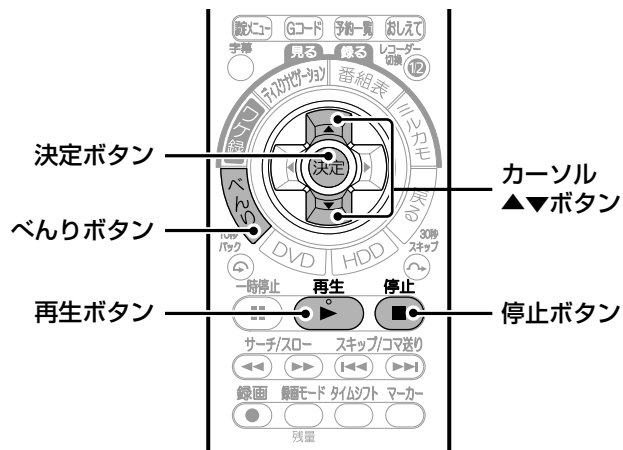
■ 通常の再生に戻すには

[停止]を押します。

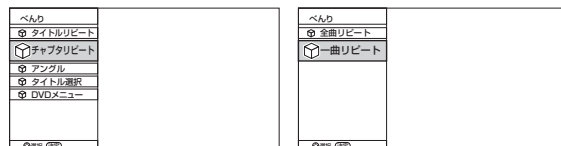
お知らせ

● ディスクナビゲーション画面については「ディスクナビゲーションを使って録画した番組を再生する」（80ページ）を、ワケ録ナビ画面については「ワケ録ナビを使ってHDDに録画した番組を再生する」（85ページ）をご覧ください。

■DVDビデオやCDをリピート再生する

RAM　RW VR　RW V　R VR　R V　V　CD　VCD

1 DVDビデオやCDの再生中に［べんり］を押す

2 ［カーソル▲▼］でリピート再生の方法を選び、［決定］を押す

選んだ方法でリピート再生されます。

DVDビデオ再生中

ビデオCD・CD再生中

設定項目	内　容
タイトルリピート	タイトル単位でリピート再生します。
チャプタリピート	チャプター単位でリピート再生します。
全曲リピート	CDに記録されているすべての曲をリピート再生します。
一曲リピート	再生中の曲だけをリピート再生します。

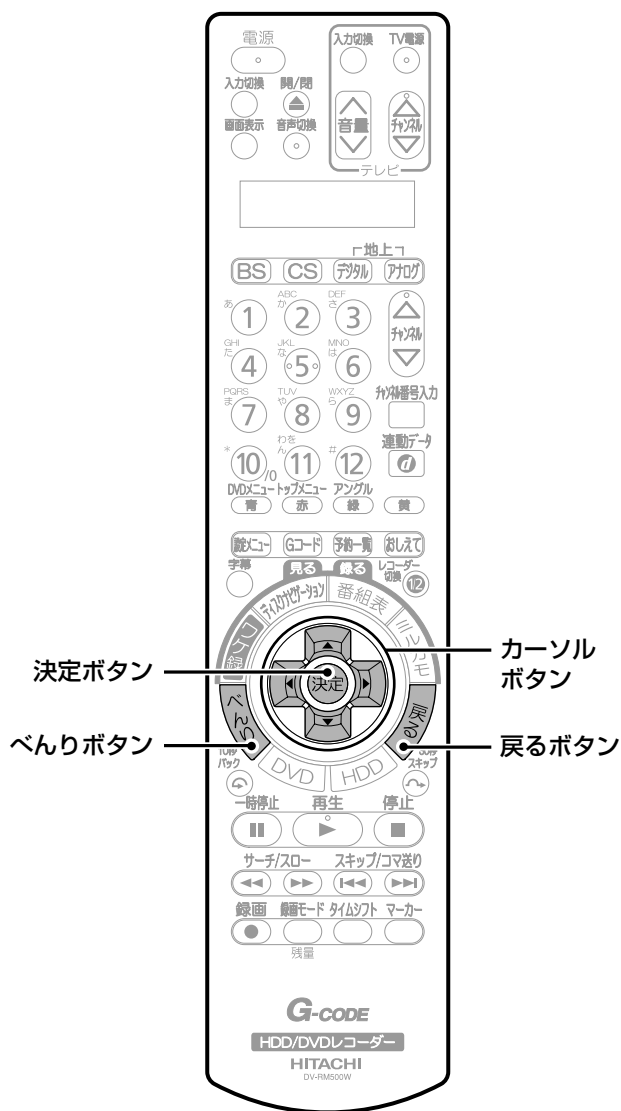
• 再生中の操作については、「再生中の操作について」（76ページ）をご覧ください。
• DVDビデオの再生中にリピート再生した場合は、[再生]を押してから[停止]を押すとリピート再生が解除されます。

■ 通常の再生に戻すには

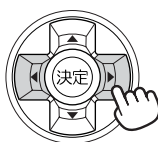
[停止]を押します。

番組の途中から再生する（タイムナビ）

HDD TS　HDD VR　RAM　RW VR　RW V　R VR　R V

再生中の番組の録画開始時刻から録画終了時刻の間で、見たい時刻を選んで再生することができます。

1 再生中に［べんり］を押す

2 ［カーソル ▲▼］で「タイムナビ」を選び、［決定］を押す

3 ［カーソル ◀▶ ］を押して見たい時刻を選ぶ

ボタンを短く押すと、1分単位で時刻が切り換わります。
ボタンを押し続けると、5分単位で時刻が切り換わります。
選んだ時刻の場面が表示されます。

- ［戻る］を押すと、一時停止した場面に戻って再生されます。

4 ［決定］を押す

選んだ時刻から再生されます。

- 再生中の操作については、「再生中の操作について」（76ページ）をご覧ください。

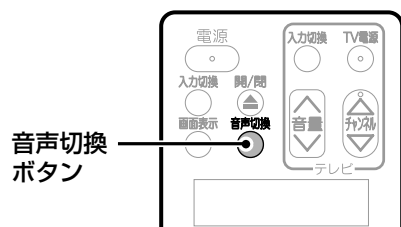
お知らせ

- 録画時間が1分以内の番組は、再生する時刻を選ぶことはできません。
- 本機以外の録画機器で録画したDVDディスクでは、タイムナビが正しく動作しないことがあります。

音声・字幕・アングルを切り換える

音声を切り換える

HDD TS HDD VR RAM RW VR R VR V

再生中の番組が複数の音声で録画されている場合、音声を切り換えることができます。

1 再生中に［音声切換］を押す

押すたびに音声が切り換わります。

• デジタル放送の番組が［音声切換］を押しても変わらない場合（マルチ音声放送）、「デジタル放送の音声・映像・字幕を切り換える」（22ページ）の方法をお試しください。

■二重音声の切り換えについて

以下のような場合、二重音声番組を録画しても、音声を切り換えることができません。

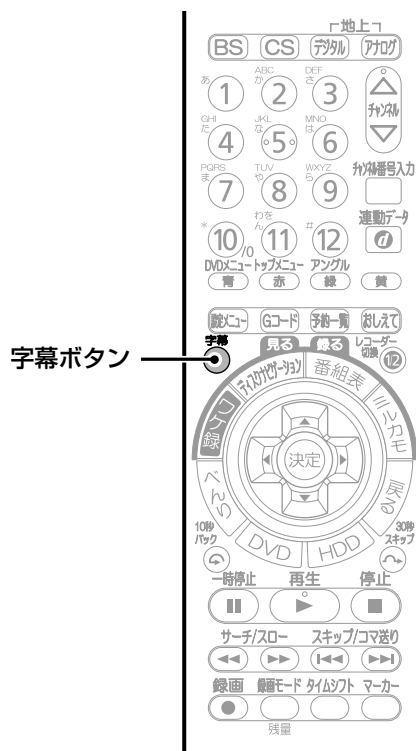
● ビデオフォーマットのDVD-RWまたはDVD-Rに録画した場合
●「HDD-DVD設定」（『接続・設定編』81ページ）の「DVD-Video互換記録」を「入」に設定して、「XP」、「SP」、「LP」、「EP」のいずれかの録画モードで、HDDに録画した場合
●「HDD-DVD設定」（『接続・設定編』81ページ）の「XPモード音声選択」を「LPCM」に設定して、「XP」モードで録画やDVDへのダビングを行った場合
● デジタル放送のマルチ音声放送を「XP」「SP」「LP」「EP」のいずれかの録画モードで録画した場合

お知らせ

● DVDビデオの場合、ディスクメニューから音声を選べる場合があります。切り換えられる音声はディスクによって異なります。

字幕言語を切り換える

再生中のDVDビデオに複数の字幕言語が記録されている場合、字幕言語を切り換えることができます。

● デジタル放送の字幕切り換えについては、22ページをご覧ください。

1 再生中に［字幕］を押す

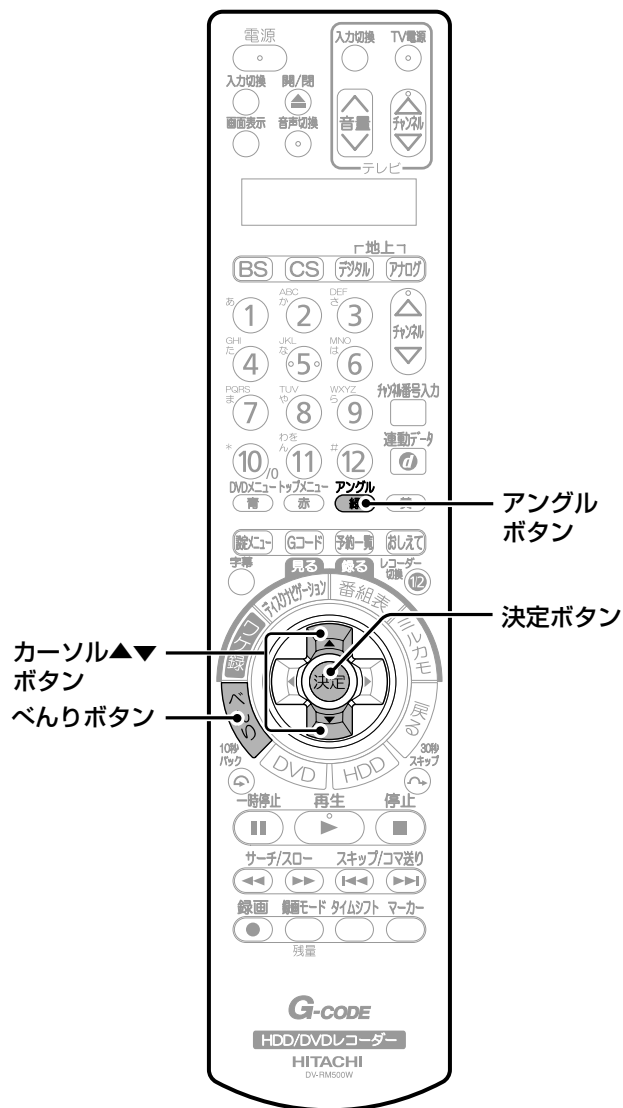
押すたびに字幕が切り換わります。字幕を「なし」にすることもできます。

お知らせ

● DVDビデオの場合、ディスクメニューから字幕言語を選べる場合があります。切り換えられる字幕言語はディスクによって異なります。

観る

映像のアングルを切り換える

市販のDVDビデオか「マルチアングル」に対応しているDVDビデオの場合、アングルを切り換えることができます。

1 再生中に［べんり］を押す

2 ［カーソル▲▼］で「アングル」を選び、［決定］を押す

•「アングル」を選ぶたびにアングルが切り換わります（最大9アングル）。
•［アングル］を押しても切り換えられます。

お知らせ

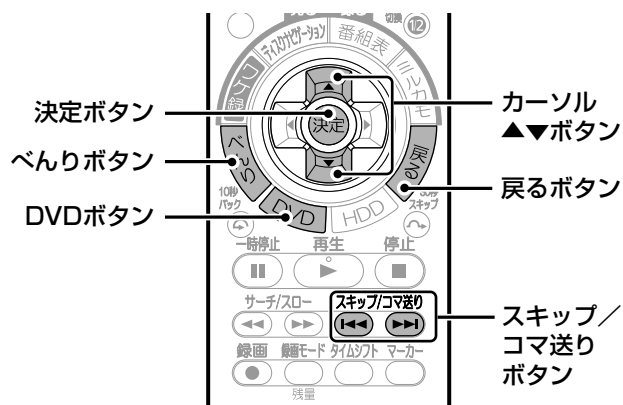
● 再生中に［画面表示］を押すと、現在選んでいるアングルの番号が表示されます。
● DVDビデオの場合、ディスクメニューからアングルを選べる場合があります。切り換えられるアングルはディスクによって異なります。

観る

DVDビデオカメラやデジタルカメラで撮影した静止画を見る

DVDビデオカメラで撮影した静止画を見る

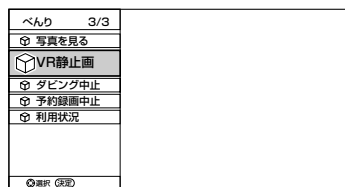
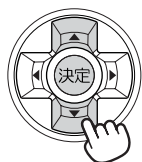
RAM

日立DVDビデオカメラでDVD-RAMに記録した静止画を本機で表示することができます。

1 ［DVD］を押す

DVDランプが緑色に点灯して、使用するディスクがDVDに切り換わります。

2 静止画が記録されているDVD-RAMディスクを、ディスクトレイに入れる

3 ［べんり］を3回押す

4 ［カーソル▲▼］で「VR静止画」を選び、［決定］を押す

5 静止画を見る

・DVD-RAMに記録されている静止画の1枚目が、画面に表示されます。

・［スキップ／コマ送り］を押すと、前後の静止画に切り換わります。

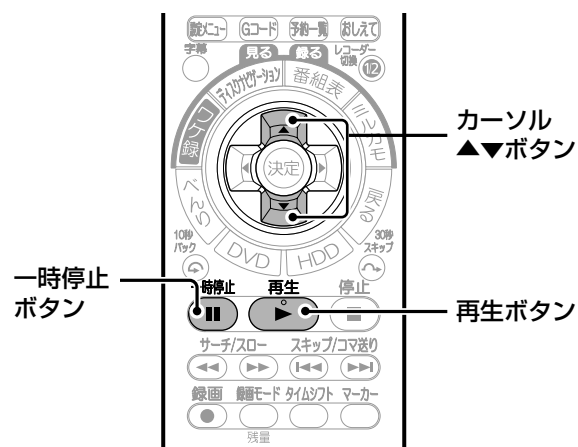
6 静止画を見終わったら、［戻る］を押す

静止画再生画面が消えます。

お知らせ

● ディスクナビゲーション画面については「ディスクナビゲーションを使って録画した番組を再生する」（80ページ）をご覧ください。

■スライドショーで表示する

DVD-RAMに記録されている静止画を次々と再生することができます。

1 静止画の再生中に［再生］を押す

スライドショーが開始されます。

• ［カーソル ▲▼ ］を押すと、次の静止画に切り換わるまでの時間間隔を5秒単位で設定することができます（5秒〜60秒）。

■ スライドショーを止めるには

［一時停止］を押します。

お知らせ

● パソコンなどでDVD-RAMに記録した静止画は再生できません。

観る

デジタルカメラで撮影した静止画を見る

デジタルカメラなどで撮影したDCF規格の静止画を表示することができます。

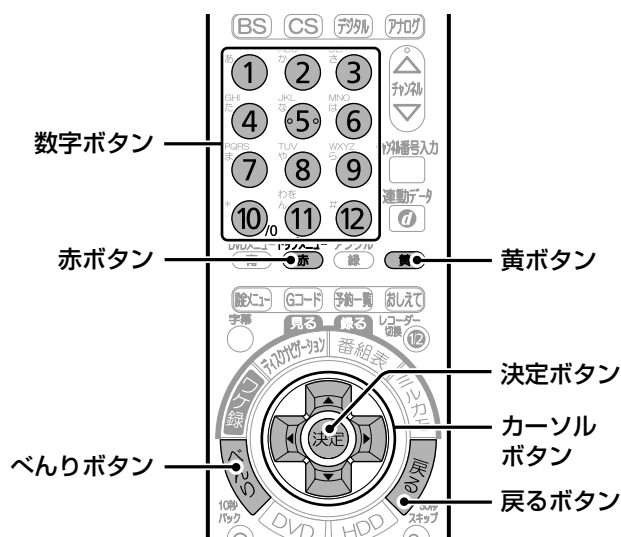
● 大切なデータは、本機で表示する前にバックアップを取っておくことをおすすめします。

1 本機前面右側のフタを開け、表面を上にしてSDメモリーカードをまっすぐ奥まで差し込む

• (DV-DH1000W/500W/250W) 本機の拡張端子にデジタルカメラやメモリーカードリーダーを接続して、SDメモリーカード以外のメモリーカードに記録されている静止画を表示することもできます（100ページ）。

2 [べんり] を3回押す

3 [カーソル ▲▼] で「写真を見る」を選び、[決定] を押す

4 [カーソル▲▼◀▶] で1画面表示したい静止画を選び、[決定] を押す

• 記録されている静止画が1画面に表示しきれない場合は、[カーソル ▲▼] で画面をスクロールさせてください。

• [赤／トップメニュー] を押すと、選んでいる静止画がスキップ設定されます。スキップ設定された静止画はスライドショーで表示されません。

5 静止画を見る

• [黄] を押すたびに、静止画が90度ずつ時計回りで回転します。

• 数字ボタンを押すと、押した数字に該当する静止画に切り換わります。例えば、12枚目の静止画に切り換えるときは、⑩→①→②の順に数字ボタンを押します。

6 [戻る] を押す

写真を見る画面に戻ります。

• 別の静止画を1画面表示したい場合は、手順4〜5を繰り返します。

7 [戻る] を押す

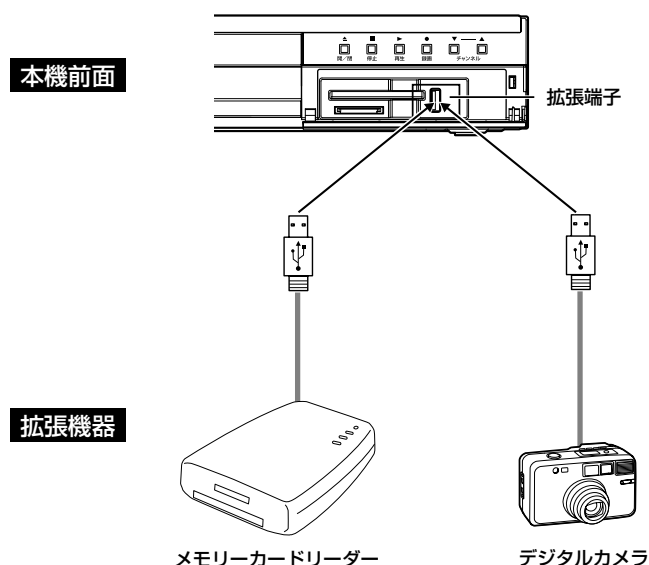
写真を見る画面が消えます。

8 本機に挿入されているSDメモリーカードをいったん奥に押してから、SDメモリーカードを取り出す

■DCFとは

DCFとは「Design rule for Camera File system」の略で、デジタルカメラの統一フォーマットとして制定された画像ファイルフォーマットです。DCF対応のデジタル機器では、相互に画像ファイルを利用することができます。

■デジタルカメラ／メモリーカードを拡張端子に接続する（DV-DH1000W/500W/250W）

本機の拡張端子にメモリーカードリーダーを接続すると、SDメモリーカード以外のメモリーカードに記録された静止画像を再生することができます。また、デジタルカメラを接続すると、デジタルカメラで撮影した静止画を直接再生することができます。

■本機と接続できる拡張機器

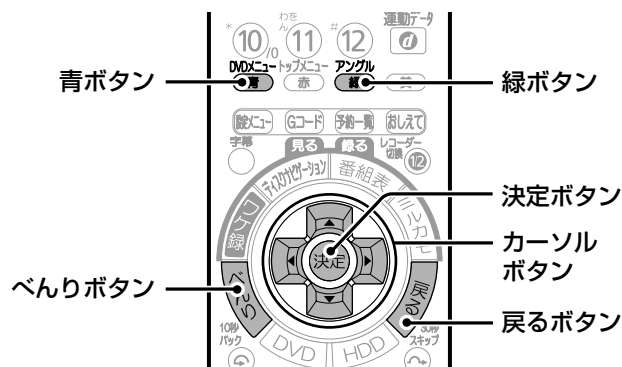
本機と接続したときの動作を確認できているメモリーカードリーダーやデジタルカメラについては、下記ホームページのQ&Aのコーナーをご覧ください（動作確認できている機器でも、正しく動作しないことがあります）。

● HITACHI AV-Worldホームページ：
http://av.hitachi.co.jp/

ご注意

- 途中で見られなくなった場合は、本機の電源を切ってメモリーカードを挿入し直し、もう一度電源を入れ直してください。
- 本機でメモリーカードへデータを書き込んだり、接続したデジタルカメラを操作することはできません。
- デジタルカメラの接続には、USBケーブルを使用してください。ただし、接続できるデジタルカメラは、USBマスストレージクラスかPTP方式に対応している必要があります。
- 本機で表示できる画像データは、DCF規格に準拠した画像データです。
- 日立DVDビデオカメラは、本機の拡張端子には接続できません。
- 本機の拡張端子には、対応しているメモリーカードリーダーを接続してください。対応していないメモリーカードリーダーを接続すると、故障の原因となります。
- 本機とメモリーカードリーダーの接続および取り外し、各種メモリーカードのメモリーカードリーダーへの挿入および取り外しは、本機の電源を切った（機能待機ランプも消灯）状態で行ってください。

■スライドショーで表示する

SDメモリーカードに記録されている静止画を次々と再生することができます。

1 写真を見る画面で［青／DVDメニュー］を押す

スライドショー設定画面が表示されます。

• ［緑］を押すと、スライドショーで再生する静止画の範囲を設定できる状態になります。［カーソル ▲▼◀▶ ］ではじめの静止画を選んで［決定］を押し、同様の操作で終わりの静止画を選ぶと、選んだ範囲の静止画だけがスライドショーで再生されます。

2 ［カーソル ▲▼］で設定したい項目を選び、［決定］を押す

3 ［カーソル ▲▼］で設定する内容を選び、［決定］を押す

設定項目	内　容
表示間隔	次の静止画を表示するまでの時間間隔を「5～60（秒）」の範囲で設定します。
実行順序	スライドショーの表示順序を設定します。「順方向」に設定すると、小さい番号の静止画から順に表示されます。「逆方向」に設定すると、大きい番号の静止画から順に表示されます。
繰り返し	最後の静止画を表示した後、自動的に最初の静止画に戻ってスライドショーを繰り返し表示するか、スライドショーを終了するかを設定します。

4 ［カーソル ▲▼］で「スライドショー実行」を選び、［決定］を押す

写真を見る
スライドショー設定
表示間隔　5秒
実行順序　順方向
繰り返し　する
スライドショー実行
選択　決定 実行　戻る

5 ［戻る］を押す

スライドショーが終了し、写真を見る画面に戻ります。

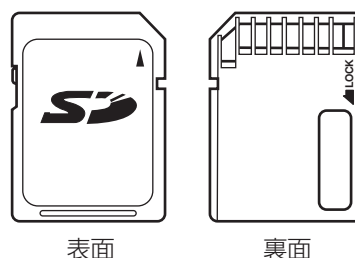
お知らせ

- スキップと回転の設定は、SDメモリーカードを取り出すまで保持されます。
- 表示できる静止画は最大999個です。
- サムネイルのない静止画はサムネイル表示されません。
- 4:3テレビで表示した場合、静止画は縦長に表示されます。
- 水平方向が3072画素、垂直方向が2304画素を超える静止画を表示することはできません。
- パソコンなどで編集した静止画や静止画の種類によっては、本機で表示できないことがあります。
- SDメモリーカードに記録されている静止画の容量によっては、すべての静止画を表示できないことがあります。

SDメモリーカードについて

SDメモリーカード（SDTM）とは、著作権保護機能を内蔵した切手サイズの小型メモリーカードです。

表面

裏面

●本機ではSDメモリーカードと同様にマルチメディアカード（MultiMediaCardTM）も使用することができます。

ご注意

- SDメモリーカード（またはマルチメディアカード）以外のものを本機に挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
- SDメモリーカードは精密機械です。曲げたり、無理な力や衝撃を与えたり、落としたりしないでください。
- SDメモリーカードの金属部（電極）に直接触れたり、汚れをつけたりしないでください。
- SDメモリーカードを加工したり、分解したりしないでください。
- SDメモリーカードに水をかけたり、高温多湿の場所、または腐食性のある環境での使用・保管は避けてください。
- SDメモリーカードの持ち運びや保管時は、静電気や電気的ノイズの影響を受けないように注意してください。静電気や電気的ノイズの影響を受けると、記録したデータが消滅（破壊）することがあります。
- SDメモリーカードの画像を表示しているときは、本機の電源を切ったり、SDメモリーカードを本機から取り出したりしないでください。SDメモリーカードのデータが破壊されることがあります。